

広報

しおばら

11

2007/November
No.32

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんぎ”と“やすらぎ”のさとやま文化都市



今月の主な内容

特集 あなたの声を市政に.....	2
平成18年度決算の概要.....	8
庄原っ子の学力を見る!.....	10
みんなで支える「庄原の森」づくり.....	12
農地の利用集積に補助金を交付します.....	13
申告の準備はお早めに.....	14
11月は「年金月間」.....	15
シリーズ「財政のツボ」.....	16
健康広場「脱メタボリックに重点」.....	18
安心・安全な毎日のために.....	19
あっぱれ!! 庄原.....	20
広島牛が全国大会で上位入賞.....	21
カメラレポート.....	22
お知らせ.....	28
私が選ぶ! 庄原の宝.....	36

収穫の秋を祝う!

市内各地域で、収穫の秋を祝うイベントがいっぱい。
10月28日は比和やまびと祭が開催され、中学生が県指定無形民俗文化財「比和牛供養田植」を披露。

あなたの声を

市政に

市民の皆さんの声を市政に反映させるため、市政懇談会を7月11日から8月31日まで、市内18会場で開催しました。

市から昨年度策定した庄原市長期総合計画について説明し、10年後の目指すべき方向を市民の皆さんと共有しながら、各会場で活発な意見交換が行われました。

今月は、市政懇談会での意見交換を一部抜粋して紹介します。

新庁舎の建設費用は

意見

新庁舎は全体でどのくらい
の事業費になりますか。また、
市の機能は全てこの新庁舎に入
りますか。建設した後の維持管理
費が、できるだけかからないよう
に設計してください。

回答

当初計画では約51億円だっ
たものを、現在39億円まで圧
縮し、平成21年2月頃の完成を
目指して事業を進めています。一
般財源は返済を含めて約9・7億
円となり、15年返済で年間約6、
400万円になります。

規模は地上6階地下1階、庁舎
の高さは24・2m。構造は鉄骨鉄
筋コンクリート造、敷地面積は3、
918㎡で延べ床面積は7、45
2㎡となっています。当初は、7、
700㎡となっていました。延
べ床面積を減らし建設費用を抑え
ています。

現在は、11個所に点在して市行
政を行っています。完成すれば
ほとんどの機能がこの新庁舎に集
まります。ただし、水道課につい
ては、これまで通り県道に面した
別館で業務を行う予定です。

維持管理費なども十分に議論し
て、最も適した方法を取るよう
に努力していきます。

市の情報化計画は

意見 市内のほとんどの地域でブロードバンド環境が整備されてなく、情報化が大変遅れています。現在、国はブロードバンド化された後のことを審議しています。その一方で市の情報化計画が見えてきません。少なくとも、市内全域でADSLが利用できるようにしてください。

回答 昨年3月に庄原市地域情報計画を策定し、地上デジタルテレビが全世帯で視聴できること、高速通信サービス（30メガ）が全世帯で利用できること、音声の告知放送が全世帯で受信できることの3つの整備目標を掲げています。この3つの目標すべてを達成できる整備手法としてはケーブルテレビが最適ですが、平成18年度に事業費を試算したところ、約91億円かかることが分かりました。

現在の厳しい財政事情の中では困難な状況にあり、具体的なケーブルテレビの事業方針の決定にはいたっていません。先ほどの3つの整備目標ごとに最近の通信技術の動向や、国・県などの各種の助成制度を考慮に入れながら、それぞれの整備手法を鋭意検討しているところです。

※1 ブロードバンド
高速な通信回線の普及によって実現される次世代のコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用した新たなサービス。
※2 ADSL
電話回線を利用した通信方法の一つの種類
※3 ケーブルテレビ
テレビの有線放送サービスで、山間部や人口密度の低い地域など地上波テレビ放送の電波が届きにくい地域でもテレビの視聴を可能にする。また、高速インターネット、音声告知などにも対応できる。

市の借金は

意見 庄原市全体で、債務は総額いくらになりますか。

回答 市民1人当たりの地方債（借金）残高は129万6千円で、庄原市の人口約4万人を掛けると、500億円あまりになります。市の会計には、一般会計と下水道などの特別会計があります。この特別会計を含めると700億円になります。庄原市の場合、700億円の借金のうち、国が交付税で6割位を負担してくれます。

市民1人当たりの地方債残高
(平成17年度普通会計)
(地方債残高/平成17年国勢調査人口)
単位:万円

No.	市名	金額
1	竹原市	33.2
2	福山市	36.9
3	府中市	51.6
	
14	庄原市	129.6

補助金の削減はなぜ

意見 イベントの補助金が、これまでの約1/3に減りました。他の地域でも補助金の削減によってイベントができないのではないかと聞いています。町をあげて元気をだすイベントが、補助金の削減によって元気がでなくなるのではないですか。

回答 市内にはこのようなイベントを、費用を含めて地域の力で自主的に運営されているところもかなりあります。そのため、上限はありますが、事業費の1/3を補助することに全市的に統一しました。

県内一の単独補助金の内訳は

意見 市民一人当たりの単独補助金が24,707円と、県内14市の中で一番補助額が多くなっています。どんな補助金がありますか。

回答 国や県の補助金がついてなく、市が単独で補助金を出しているものが単独補助金です。その内訳は、自治振興区を対象とした活動促進補助金や振興交付金、生活交通の確保に関わる生活バス、

各種団体補助金、農林振興関係の制度に係る補助金、地域活性化に係るイベントに対する補助金、少子化対策の出産祝い金などがあります。

市民1人当たりの単独補助金
(平成17年度決算/平成19年3月末人口)
単位:円

No.	市名	金額
1	庄原市	24,707
2	大竹市	17,581
3	安芸高田市	16,495
	
14	竹原市	3,528



若年層への支援を

意見 職員の給料カットなど、歳出削減に努力されていますが、若年層へ支援を充実してください。

回答 市の職員・特別職の給料や物件費・補助金のカット、また保育所の民営化など国が指導する以前から努力しています。

若年層への支援は、出産祝い金、妊婦検診の補助、乳児医療の無料化など、他市よりすぐれた制度を設けています。また、老人クラブへの助成金についても県内で3番目に高く、節約しながらも支援を充実させています。

出産祝い金など 単位:円

No.	市名	金額	備考
1	庄原市	100,000	第2子 20万円 第3子～ 35万円
2	府中市	100,000	出産費用助成
3	江田島市	700	絵本の支給
以下制度なし			

税金の滞納額は

意見 税金の滞納額は庄原市全体でどのくらいですか。高額な滞納がありますが市はどのように対応していますか。

回答 税金の滞納額は、市民税、固定資産税、軽自動車税などを合わせて、平成18年度末で5億4千7百万円程度あります。このうち、1法人グループの固定資産税の滞納がかなりの額になっています。現在、高額滞納特別徴収班という組織を設けて、対策に取り組んでいます。

意見 庄原地域の小学校の適正配置がどのようになるのか説明してください。

回答 庄原地域は今年度中に小学校14校を8校に適正配置し、6校を休校にします。適正配置の答申では小学校を3校に、1校で同学年が2クラスあるほうが望ましいのではないかとご意見もいただきましたが、市民の皆さんのご意見を伺う中で、当面8校が望ましいという結論になりました。移動した子どもが卒業するまでに、また学校が変わるといのは教育的に問題があり、平成20年から6年間は、この数を維持していきます。

東城地域を除いては、合併前示された方針で適正配置が終わります。

学校の跡地利用は

意見 地元の小学校が来年の春に休校することが決まっていますが、学校の跡地利用について教えてください。地域で企画・提案をさせてもらっているのですか。

回答 小学校は国や県の財源を使って建設していますので、借金を返済するまでは教育施設として利用するなど一定の制限があります。そのため、学校の跡地利用は、社会教育関係の施設として使用してもらおうよう提案しています。

東城町の旧久代小学校では、おじいちゃん、おばあちゃんたちの学校があってもいいだろうと尋常小学校というのを作り、体操や習字、裁縫をされています。また、子どもたちに本の読み聞かせをされるなど、休校になった施設を昔のまま大事に使われています。

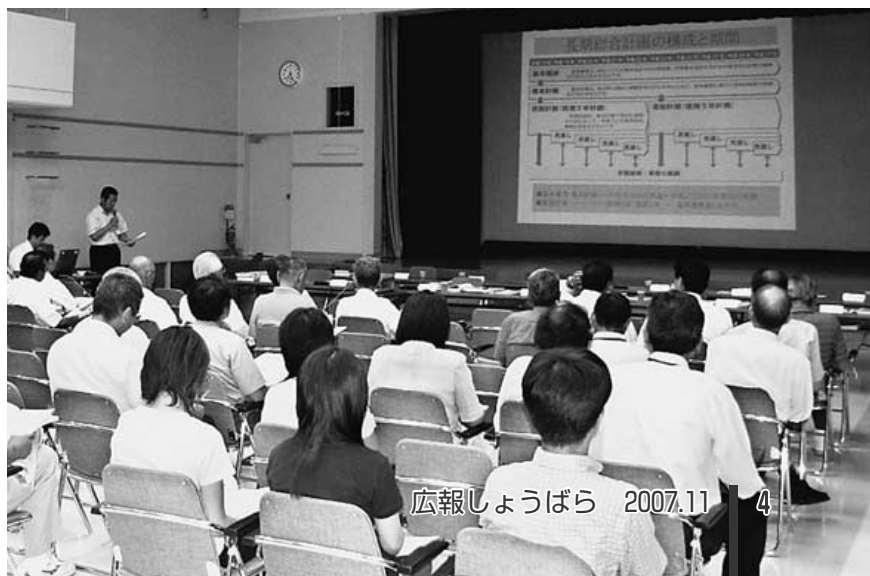
学校の跡地利用は地域の協力がないとできません。地域でこんなことがやりたいという提案を出いただき、お互いに良い知恵を出し合って考えていきたいと思えます。

産婦人科医師の確保は

意見 人口の減少に歯止めをかけるためにも、産婦人科医師を確保し、市内で出産できる体制が必要ではないですか。

回答 産婦人科医師の問題ですが、平成17年3月から庄原赤十字病院での出産医療が休止になりました。庄原赤十字病院、そして庄原市も国・県をはじめ、各方面に産婦人科医師の確保に動きましたが、確保できていません。

これは一つには、全国的に医師





不足という問題があります。また、臨床研修医制度の施行で、直接都会の病院で研修を受け、そのまま大学の病院に戻らずに、その病院に残られるケースが増えています。そのため、大学が派遣するにも医師がいけないという状況です。一つの自治体、一つの病院で解決できる問題ではなくなっています。

現在は、広島大学病院などの協力を得て、庄原赤十字病院で1週間に3回は健診ができる体制をとられ、お産が近づいたら三次中央病院で診てもらっています。

市としても、早期に庄原赤十字病院で出産医療が再開できるように、助産師を活用した院内助産所

の設置なども国・県へ要望し、早期の再開を目指していきます。

西城病院のあり方は

意見 公立病院は市内で西城病院だけ縮小して、最後には診療所になつてはいけなく非常に危険に感じています。市の財政も非常に緊迫していると説明がありました。が、いかなる状態になつても西城病院を持続してください。

回答 国が進める医療保険制度改革によって、例えば保険診療の点数で1,000円あったものが、800円に減額されています。西城市民病院に療養病床が40床ありますが、満床にしてきちんと介護・療養しても月々130万円の赤字がでます。赤字を解消しようとする、重傷者を中心に受け入れないといけません。その場合、医師・看護師の確保が課題となります。

国は全国に38万床ある療養病床を、5年後には15万床にするとしています。療養病床は介護老人保健施設に転換して、利用者の不便を少しでも緩和する方向で考えています。

また、認知症治療病棟の精神科

医師が来年3月で退職すると表明しており、新しい医師を確保しなければ認知症治療病棟が維持できなくなるため、現在、各方面で常勤医師の確保に努力しているところです。

定住対策は

意見 定住希望者の環境づくりを考えてください。

回答 今年度、商工観光課内に定住に関する総合窓口を作り、U・イターン希望者の支援をしています。現在、「庄原へ帰ってきたいから、何かありますか」などの問い合わせが91件あります。広島市の在住者が多く、「まもなく定住を迎えるので、定年後には田舎で暮らしたい」という問い合わせが多くなっています。空家情報の収集にも努めており、現在23件程度、空家を貸してもよいとか、売ってもよいという情報が集まっています。

また、各課の連携により「待つ」とるよ！ 庄原定住プロジェクトという施策を展開しています。この施策の中で、自治振興区が行う定住活動に財政的な支援を行うという事業を新しく始めています。市と自治振興区が協力して、都会

に出た人に「Uターンしませんか」と呼びかけていきたいと思えます。

企業誘致の状況は

意見 人口の減少に歯止めをかけるため、市内に働く場所がありません。庄原工業団地の状況と今後の活用策を聞かせてください。

回答 庄原工業団地の分譲状況は、景気の回復が地方まで及んでいないということで、企業誘致が進んでいないのが現状です。早期に分譲するため、6月議会で工業団地の分譲単価を引き下げました。また、農林業資源を活用した企業に対しては、分譲地を取得したときに、取得価格の1/4の助成を1/3に引き上げることもやっています。

工業団地の一角に、今年度、木質バイオマスを活用したエタノールの実証実験施設を作り、年内には稼働できるという状況です。それを一つの契機として、木質バイオマスを活用した企業などの誘致活動をしています。また、そのような施策を創設したことで、企業からの引き合いも数社あり、引き続き企業誘致の実現に向けて努力していきたいと思えます。

木質バイオマスの活用は

意見 食料を用いたエタノールではなく、豊富にある木材などを使用してエタノールを生産し、農村の活性化を図ってください。

回答 山が荒れている中で、今年度は民間企業と共同で、豊富にある森林資源を活用してエタノールを製造できないか研究をしています。実用にはもう少し時間がかかります。

また、リフレッシュユハウス東城では灯油のボイラーで沸かしていますが、年明けぐらいから木質チップを用いたボイラーを設置するよう準備を進めています。そのほか木質ペレットを活用したペレットストーブを小学校に整備し、環境教育を進めています。

自治振興センターの計画は

意見 庄原地域は公民館と自治振興区が一体化し自治振興センターとなっていますが、他の地域もいずれ一体化していきますか。その考えがあるのなら早急に示してください。

回答 庄原地域は公民館と自治振興区のエリアが同じであり、地元からの要望も多かったので一

体化できました。他の地域はエリアが違う地区もあるため、市として無理に進める考えは持っていない。しかし、地元から一体化の話があれば一緒に考えていきたいと思っています。

ヒバゴン生鮮便

意見 ヒバゴン生鮮便広島江波店は規模が小さく、今以上に出荷量を増やすことはできないのではないですか。新たに西風新都あたりに店舗を設けてはどうですか。

回答 ヒバゴン生鮮便として、庄原市から広島市へ週6日、農産物を運んでいます。商品が不足気味です。江波は消費人口が約4万人で現在の出荷量であれば十分な規模です。出荷量が増加すれば、売り場面積の拡大を考えていきます。

保育所の入所に便宜を

意見 年度中途に、地元の保育所へ3歳児未満の子どもの入所を申し込みましたが、定員がいっぱいで近隣の保育所へ預けることになりました。共働きのため、祖父母に迎えを頼っています。同じ家庭の子どもが別々の保育所に通

うことになり、地元優先など便宜を図ってください。

回答 入所希望のありました保育所の3歳未満児の受け入れについては、定員がオーバーしていることもあり、ご希望に沿えませんでした。年度当初については、地元の保育所を利用していただけるように取り組んでいきたいと思っています。

開票時間の短縮を

意見 三次市は参議院選挙の開票結果が早く出ていました。開票結果を早く知りたいし、人件費の削減にもつながるので、開票時間の短縮に取り組んでください。

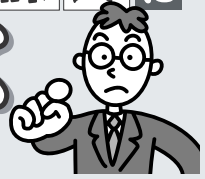
回答 今回、三次市は全国で一番を指すということで、さまざまな改善策を取りましたが、できるかぎり無効投票にしたいというところで、投票された方の意志を尊重し、有効投票に持つべくように取り組みました。しかし、できるかぎり時間を短縮することは必要であると考え、課題を解消するよう全力で取り組んでいきます。

平成19年度市政懇談会

地域	とき	ところ	参加者(人)
庄原	7月18日	敷信自治振興センター	37
	7月27日	峰田自治振興センター	27
	7月28日	東自治振興センター	40
	7月30日	本村自治振興センター	30
	8月7日	北自治振興センター	68
	8月11日	山内自治振興センター	19
	8月18日	市民会館	37
	8月31日	高自治振興センター	46
西城	8月1日	ウイル西城	56
	8月30日	小鳥原小学校	23
東城	7月11日	八幡多目的集会所	37
	7月17日	帝釈環境改善センター	37
	7月26日	内堀健康増進センター	24
	8月21日	東城町老人福祉センター	44
口和	8月28日	口和文化ホール	33
高野	8月7日	上高公民館	48
比和	8月9日	比和文化会館	33
総領	8月6日	総領文化会館	15
合計			654



担当課長に聞く



情報推進課
木村 豊彦 課長

広報・広聴業務を担当する情報推進課長に、市政懇談会を終えた感想を聞きました。

―市政懇談会が終わりました

今年の市政懇談会は、市長、副市長の2班編成により昨年と同じく18会場で行いました。異常な暑さが続く中、そして台風の接近により急ぎよ延期を余儀なくされた会場もありましたが、

各会場とも多くの市民の皆さんに参加していただきました。合併して3年目を迎えた市政への関心の高さを改めて感じました。

―ご意見をどのように生かしますか

市民の皆さんから寄せられた声はとても貴重です。から、大切にしなければいけません。厳しい財政状況ではありますが、関係部署で真摯に検討し、市政に反映できるように努めていきます。

―市民と行政のコミュニケーションが大切です

市が持っている情報を積極的に提供し、市民の皆さんからも様々な情報をいただき、お互いが情報を共有して、市民と行政が協働のまちづくりを進めていかなければいけません。

ご要望の中には、すぐに対応できないこともありませんが、それがなぜできないのか、今どのような進捗状況にあるのか、いつやるのか、

かなど、市からきちんと説明することが大切です。問われれば答えるという待ちの姿勢ではなく、積極的かつタイムリーに情報を提供していくよう職員一人一人の意識を高めていきたいと思えます。

―今後に向けて

天候に左右された面もありますが、昨年に比べ参加者が若干減っています。自治振興区の皆さんと相談しながら、より多くの皆さんに参加していただける方を考えていきたいと思います。

また、市政懇談会は年一度で、かつ限られた時間での開催となります。市民の皆さんには「出前トーク」や「ふれあい市長室」の活用をはじめ、お気軽に各部署にご意見・ご質問をお寄せください。市民と行政が常にコミュニケーションをとって、住みよい「庄原市」にしていきましょう。

ご利用ください！お待ちしております

情報推進課広報統計係 ☎0824-73-1159 FAX0824-72-3322

ふれあい市長室

市民の皆さんが日頃感じている市政や市長に対する意見・思いなどを市長と直接対話することにより、開かれた市政を目指し、市民の皆さんの声を広く市政に反映させていきます。

市民の皆さんからいただいた意見・提言は、庁内会議で報告し、市長の決裁を受けて担当課が適切に対応していきます。

●実施日

原則、毎月第2土曜日の9時～12時です。
市長の公務のため変更する場合があります。
11月・12月の日程は34ページをご覧ください。

庄原市出前トーク

市職員が各地域に出向いて、市の施策について説明・懇談することにより、市民の皆さんに市政に対する理解と信頼を深めていただきます。また、まちづくりに対する要望・意見を市政に反映させ、市民と行政による協働のまちづくりを進めます。

市政について「よく分からない」「もう少し内容を知りたい」という皆さん、ぜひご利用ください。



平成18年度決算の概要について

財政課財政係 ☎0824-73-1129

平成18年度の決算の状況についてお知らせします。

一般会計では、歳入合計314億5,924万円(前年度対比▲4.2%)、歳出合計308億9,230万円(前年度対比▲4.0%)となっています。歳入・歳出の項目ごとの決算額、前年度対比は、次のとおりです。また、特別会計、公営企業会計の概要については9ページのとおりです。

(※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。)

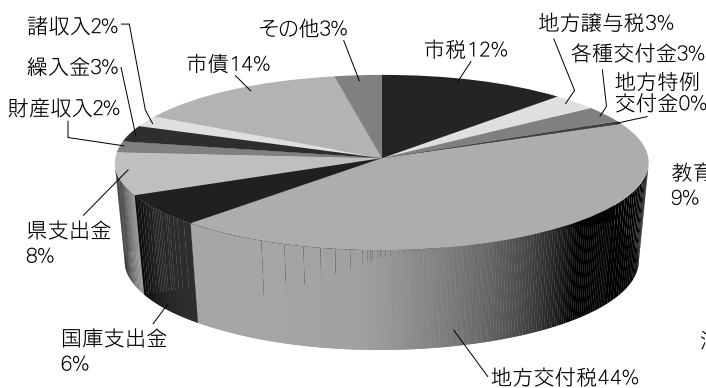
◆一般会計歳入決算額の前年度対比

歳入項目	平成18年度		平成17年度 決算額 B	差引 A - B
	決算額 A	対前年度		
市税	36億7,910万円	▲0.1%	36億8,163万円	▲253万円
地方譲与税	8億3,091万円	23.0%	6億7,541万円	1億5,550万円
各種交付金	8億1,757万円	4.2%	7億8,443万円	3,314万円
地方特例交付金	8,649万円	▲30.8%	1億2,505万円	▲3,856万円
地方交付税	138億4,115万円	0.1%	138億3,078万円	1,037万円
国庫支出金	20億1,060万円	▲1.4%	20億3,911万円	▲2,851万円
県支出金	24億6,017万円	23.8%	19億8,739万円	4億7,278万円
財産収入	4億7,930万円	1,333.8%	3,343万円	4億4,587万円
繰入金	9億7,888万円	98.6%	4億9,297万円	4億8,591万円
諸収入	7億8,058万円	62.0%	4億8,194万円	2億9,864万円
市債	44億4,110万円	▲37.3%	70億8,770万円	▲26億4,660万円
その他	10億5,340万円	▲35.6%	16億3,539万円	▲5億8,199万円
合計	314億5,924万円	▲4.2%	328億5,522万円	▲13億9,598万円

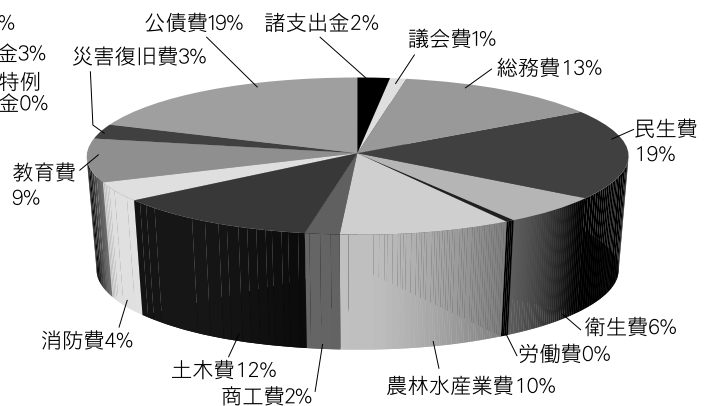
◆一般会計歳出決算額の前年度対比

歳出項目	平成18年度		平成17年度 決算額 B	差引 A - B
	決算額 A	対前年度		
議会費	2億4,763万円	17.3%	2億1,113万円	3,650万円
総務費	38億6,397万円	3.7%	37億2,769万円	1億3,628万円
民生費	58億2,482万円	2.1%	57億676万円	1億1,806万円
衛生費	20億225万円	▲5.4%	21億1,647万円	▲1億1,422万円
労働費	1億2,000万円	0.0%	1億2,000万円	0万円
農林水産業費	29億5,239万円	27.5%	23億1,579万円	6億3,660万円
商工費	5億2,824万円	15.3%	4億5,806万円	7,018万円
土木費	37億731万円	7.1%	34億6,248万円	2億4,483万円
消防費	11億3,334万円	▲8.6%	12億3,981万円	▲1億647万円
教育費	26億6,461万円	10.1%	24億1,959万円	2億4,502万円
災害復旧費	10億5,068万円	172.5%	3億8,551万円	6億6,517万円
公債費	63億962万円	4.1%	60億5,943万円	2億5,019万円
諸支出金	4億8,746万円	▲87.6%	39億4,400万円	▲34億5,654万円
合計	308億9,230万円	▲4.0%	321億6,674万円	▲12億7,444万円

平成18年度歳入決算額の構成比



平成18年度歳出決算額の構成比



◆一般会計決算の状況

		18年度①	17年度②	増減①-②	増減比
歳入決算額	A	314億5,924万円	328億5,522万円	▲13億9,598万円	▲4.2%
歳出決算額	B	308億9,230万円	321億6,674万円	▲12億7,444万円	▲4.0%
形式収支	C = A - B	5億6,694万円	6億8,848万円	▲1億2,154万円	
繰越財源	D	1億2,201万円	1億1,576万円	625万円	
実質収支	E = C - D	4億4,493万円	5億7,272万円	▲1億2,779万円	

◆公営企業会計決算の概要（平成18年度）

区 分	水 道	病 院
営(医)業収益	5億4,391万円	14億2,397万円
営(医)業費用	4億8,563万円	15億5,179万円
営(医)業利益（▲損失）	5,828万円	▲1億2,783万円
営(医)業外収益	1億3,082万円	1億2,296万円
うち一般会計等繰入金	9,849万円	1億17万円
営(医)業外費用	1億7,721万円	5,232万円
うち企業債支払利息及び取扱諸費	1億7,288万円	1,855万円
経常利益（▲損失）	1,190万円	▲5,718万円
特別利益（▲損失）	▲73万円	0万円
当期純利益（▲損失）	1,117万円	▲5,718万円

◆特別会計決算の概要（平成18年度）

会 計 名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C = A - B	翌年度繰越 財源 D	実質収支 E = C - D
住宅資金特別会計	2,920万円	2,920万円	0万円		0万円
歯科診療所特別会計	2,408万円	2,367万円	41万円		41万円
ダム対策特別会計	3億637万円	3億637万円	0万円		0万円
国民健康保険特別会計	43億9,253万円	43億1,090万円	8,163万円	394万円	7,768万円
国民健康保険特別会計(直診判定)	9,764万円	9,472万円	292万円		292万円
老人保健特別会計	75億5,641万円	75億3,823万円	1,818万円		1,818万円
介護保険特別会計	43億4,428万円	42億1,288万円	1億3,140万円	223万円	1億2,917万円
介護保険サービス事業特別会計	6,440万円	6,402万円	38万円		38万円
公共下水道事業特別会計	17億5,539万円	17億3,356万円	2,183万円	1,756万円	428万円
農業集落排水事業特別会計	15億6,536万円	15億6,426万円	111万円		111万円
浄化槽整備事業特別会計	1億5,451万円	1億5,437万円	15万円		15万円
簡易水道事業特別会計	3億6,580万円	3億5,598万円	982万円	385万円	598万円
工業団地造成事業特別会計	805万円	805万円	0万円		0
宅地造成事業特別会計	221万円	221万円	0万円		0
合 計	206億6,624万円	203億9,842万円	2億6,782万円	2,758万円	2億4,024万円

平成19年度上半期 予算の執行状況

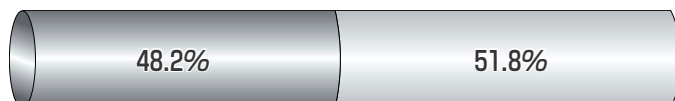
市は、予算の執行が、どのような状況になっているのかを市民の皆さんに知っていただくために、毎年、財政状況を公表しています。今回は、平成19年度予算の9月30日現在の執行状況をお知らせします。（※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。）

◆市税収納状況（一般会計）（平成19年9月30日現在）

区 分	予算額	収入済額	収入率 (対予算)
市民税	17億 400万円	8億2,934万円	48.7%
固定資産税	19億2,865万円	14億6,868万円	76.2%
軽自動車税	1億1,118万円	1億887万円	97.9%
市たばこ税	2億 829万円	9,145万円	43.9%
鉱産税	61万円	28万円	46.1%
入湯税	2,000万円	894万円	44.7%
合 計	39億7,273万円	25億756万円	63.1%

◆一般会計の執行状況（4月～9月）（予算現額301億5,539万円）

歳入



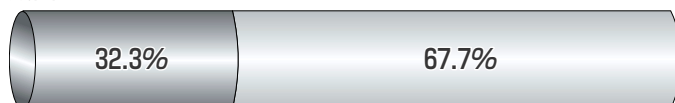
収入済額

145億3,200万円

未収額

156億2,339万円

歳出



支払済額

97億5,109万円

未支払額

204億430万円

◆特別会計の執行状況（4月～9月）

区 分	予算現額	収入済額	支払済額	
特別会計	197億 435万円	68億2,113万円(34.6%)	78億7,815万円(40.0%)	
国民健康保険	43億9,566万円	37億3,915万円(85.1%)	39億2,234万円(89.2%)	
老人保険	75億4,168万円	66億3,099万円(87.9%)	69億3,148万円(91.9%)	
公共下水道事業	18億 199万円	7億8,977万円(43.8%)	11億3,896万円(63.2%)	
農業集落排水事業	15億8,135万円	6億6,486万円(42.0%)	11億4,268万円(72.3%)	
その他特別会計	13億3,954万円	1億8,018万円(13.5%)	2億5,878万円(19.3%)	
水道事業	収益的収支 収入	7億 678万円	3億3,939万円(48.0%)	—
	支出	7億 668万円	—	3億2,765万円(46.4%)
資本的収支 収入	4億2,285万円	7,115万円(16.8%)	—	
	支出	7億6,174万円	—	1億2,746万円(16.7%)
病院事業	収益的収支 収入	16億1,946万円	7億6,177万円(47.0%)	—
	支出	16億1,946万円	—	7億3,555万円(45.4%)
資本的収支 収入	9,299万円	0万円(0%)	—	
	支出	1億1,250万円	—	2,044万円(18.2%)

◆地方債残高（平成19年9月30日現在）

一般会計	535億4,823万円
特別会計	137億1,800万円
合 計	672億6,623万円

庄原っ子の 学力を見る！

—「基礎・基本」定着状況調査から—

教育指導課 ☎0824-73-1184



「基礎・基本」定着状況調査は、広島県教育委員会が県内全ての公立小・中学校を対象に平成14年度から毎年実施され、今年度、本市は小学校5年生309人が国語科と算数科、中学校2年生300人が国語科・数学科・英語科の調査に参加しました。

今年度の特徴として、設問の2割程度がより思考力・表現力を必要とする問題になっていきます。これは、基礎的な知識だけでなく、テキストを理解しながら「読む力」や、テキストに基づいて自分の考えをまとめて「書く力」が児童・生徒に

とって大切と、改めて考えられるようになってきたからです。

こうした思考力・表現力を必要とする問題の中で、小・中学校の国語科「書くこと」で庄原市の通過率（*正答者数を調査対象者数で割った百分率）は、県の通過率を上回り、本市が取り組んでいる「ことばの教育」の成果の一つと考えます。

しかし、中学校国語科で

は小学校で学習する漢字の定着に課題があること、小学校算数科では（ ）を用いた式の計算や、数量の関係を（ ）を用いて式に表わす問題に課題があるなど、さらに基本的な学習を充実させる必要があります。

調査結果を基に各学校が自校の課題を明確にし、今後、指導内容や指導方法の改善を図ります。

※テキスト：文章、図、表、グラフなどを示す

■各教科の通過率

小学校 国語科 (単位：%)

	教科全体	聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
庄原市	66.1	82.2	52.1	64.2	67.0
広島県	64.2	78.5	40.6	67.0	65.2

小学校 算数科 (単位：%)

	教科全体	数と計算	量と測定	図形	数量関係
庄原市	76.1	80.7	70.9	74.6	76.3
広島県	75.6	80.9	70.6	69.8	77.2

中学校 国語科 (単位：%)

	教科全体	聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
庄原市	76.0	66.5	90.4	67.6	78.2
広島県	74.4	63.3	81.0	66.2	80.1

中学校 数学科 (単位：%)

	教科全体	数と計算	図形	数量関係
庄原市	68.7	73.8	65.1	59.7
広島県	69.0	73.9	66.3	59.0

中学校 英語科 (単位：%)

	教科全体	聞くこと	読むこと	書くこと	実技
庄原市	78.8	88.4	74.8	65.2	85.7
広島県	73.4	85.1	73.1	55.0	75.0

調査結果 について聞く



庄原市児童生徒学力向上
検討委員会副会長
峰田小学校
校長 渡部 要

▼調査結果のポイントは
今回の調査結果は、昨年度に比べ全体的に通過率が低くなりましたが、出題傾向も変わっており、比較した点数のみにとられず総合的に判断する必要があります。

▼調査結果をどのように生かしますか
各学校や学力向上検討委員会の部会ごとに、調査結果の分析や改善計画などについて交流・協議を行いました。2学期から、各学校のそれぞれの指導の中で「指導改善のための実施スケジュール」によって授業

が実施される予定です。

改善などを行いながら取り組んでいます。取り組みの成果を、今年度3学期に予定している市内一斉学力調査で再度検証していきます。

▼家庭との連携は

学力向上を考えたとき、生活習慣が、子どもの体力・学力に大きな影響を与えることが分かっています。毎日朝食をとる、適切な運動をする、十分な睡眠時間をとるなどの基本的な生活習慣が身に付いている子どもの方が基礎学力の定着度合いも高い結果になっています。基礎・基本定着状況調査の一部として行われた児童生徒の生活に関する調査によれば、児童生徒の93%以上が毎日朝食を食べ、91%以上はふだん決まった時刻に起きており、学校と家庭の生活リズム定着への取り組みが成果としてあらわれています。

また、家庭学習についても、「勉強時間が30分未満」（小学校）「家ではまったく勉強しない」（中学校）が減少してきていますし、家

庭読書についても、「1か月の読書冊数が3冊未満」（小学校）「1か月に1冊も本を読まない」（中学校）の児童生徒が減少しています。

家庭学習の習慣づくりについても学校・家庭の連携が大切であり、今後も継続した取り組みが必要です。

▼今後に向けて

各小・中学校では、児童生徒の「確かな学力」の向上を図るために、様々な取り組みを実践しています。

これらを一層充実させるためには客観的なデータおよび取り組みの成果や課題を分析し、授業研究などに生かし、授業の質を高めることが重要となります。各校で分析した内容を校内で共有し、指導内容や指導方法の改善に積極的に活用し取り組みを進めていきます。



粟田小学校の英語活動

ポイント
「書く力の教育」
今回の調査結果で、いずれの教科も「書く力」が県平均を上回りました。これには、「ことばの教育」の取り組みが大きく関わっています。「ことばの教育」は国語科だけではなく、各教科や学校教育の様々な場面を通して行っています。庄原市内では小学校の「英語活動」に積極的に取り組んでおり、子どもたちの学び意欲の向上とコミュニケーション能力の育成にもつながっています。

子どもたちに豊かな表現力と正しい国際感覚を

英語活動推進企画委員会委員長
庄原市立粟田小学校
校長 日雨孫厚子



How are you ?

I'm fine, thank you, and you ?

このような会話が市内全小学校の児童の間でスムーズに交わされるようになってきました。各小学校では英語活動がかなり定着し、それぞれ工夫した取り組みが行われています。これまでのALT（英語指導助手）に頼りがちだった授業から、担任主導で行える授業への切り替えをねらって、市内小学校英語活動推進企画委員会では、授業研究、指導技術の

交流、職員の実技研修などを推進しています。

小学校における英語活動は、コミュニケーション能力（表現力）の育成と共に、児童に、国際社会の一員としての正しい国際感覚を身につけ、広い視野を持ってほしいとの願いから取り組んでいるものです。しかし、その根底にあるものは『正しい日本語』です。場に応じた正しい日本語を使うことのできる能力を育成しながらの英語活動であることを忘れてはなりません。市内各小学校においても、様々な活動の工夫がなされています。粟田小学校でも、『正しい日本語と楽しい英語の飛び交う学校』を合い言葉に、日々の活動を進めています。

みんなで 支える 「庄原の森」 づくり

農林振興課振興係 ☎0824-73-1132

庄原市は、面積の84%が森林です。私たちの周りにある森林は、洪水や濁水を緩和し、土砂災害や地球温暖化の防止など、様々な機能を発揮しています。しかし現在、木材価格の低迷や過疎化などにより、手入れが放棄された森林が増加し、森林の持つ多様な公益的機能が十分に発揮されないことが問題となっています。

広島県は今年度、森林を手入れして、森林の役割を最大限に発揮させながら、安らぎと潤いのある県民生活を維持しようと、「ひろしまの森づくり県民税」を創設しました。

本市は、この「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、「庄原市森づくり事業」に取り組みます。

「庄原市森づくり事業」 がスタート

「庄原市森づくり事業」は、平成19年度から平成23年度までを予定しています。①美しい里山の再生を図る。②多様な住民・組織・団体の参加を促す。③成果が見えるモデル事業の実施。④林業経営事業は既存の補助事業を活用する。この4つの基本方針に基づき、人工林や里山林の整備、里山林を活用した活動など、環境に貢献する森林を育成します。この事業を推進するため、森林関係者、市民団体、学識経験者などで構成する「庄原市森づくり事業推進協議会」を10月に設置しました。市の推進方針および提案事業についての協議や、事業実施後の成果を検証し、次年度以降の事業実施へ活かすよう取り組みます。

平成19年度の事業は、8月の行政文書（回覧）により、要望を取りまとめました。平成20年度の事業要望・提案は、農林振興課または各支所地域振興課にお問い合わせください。

平成19年度の提案事業

●人工林対策

放置された人工林の強度の間伐作業、風雪災害による被害木の整理作業など

●里山林等対策

手入れ不十分な里山林、松くい虫による被害林、竹林が繁茂している森林、鳥獣からの農作物被害防止等のための森林整備など

●ボランティア活動の推進等

7団体から森づくりに関する9事業の提案（地域団体による周辺里山林の整備、森林の学習体験など）がありました。



農地の利用集積に補助金を交付します

庄原市は、認定農業者をはじめとする集落の担い手を育成し、農用地の保全と有効利用を図るため、農地の利用集積を行う農業者に対して補助金を交付しています。

庄原市農地利用集積促進事業補助金

1. 交付対象者

- 農業委員会を通して6年以上の賃借権の設定を受けた者
- 庄原市に住所を有する、65歳以下の者
(66歳以上の方で、庄原市に住所がある65歳以下の配偶者
または子の農業従事者がおられる場合は対象になります。)
- 賃借権設定後の経営耕地面積が、2ヘクタール以上の者



2. 賃借権の設定期間の終期と補助金対象の有無

利用権設定の新規・更新の申し出をいつされても最終期日(満了日)は、1月末です。

《参考例 6年設定の場合》

利用権設定の 申出書提出日	公告(設定日)	満了日	実質期間	補助金交付 対象の有無
H19.11.16 ~H19.12.15	平成20年2月1日	平成26年 <u>1月31日</u>	6年0月	6年設定 ①交付対象
H20.2.16 ~ <u>H20.3.15</u>	平成20年5月1日	平成26年 <u>1月31日</u>	<u>5年9月</u>	6年設定* ①交付対象
H20.3.16 ~H20.4.15	平成20年6月1日	平成26年 <u>1月31日</u>	5年8月	補助金交付対象外

利用権設定の申出書提出先は、農業委員会です。

※この補助事業では、端数が9か月以上の場合は1年とみなしています。

3. 補助金の額

(千円未満切り捨て)

賃借権の設定期間	補助金の額(10アール当たり)	
	田	畑(採草放牧地を除く)
① 6年以上10年未満	5,000円	2,000円
② 10年以上	10,000円	4,000円

※経営耕地面積の2ヘクタールを超える面積に上記の表に定める額を乗じた額となります。

※国・県の同種の補助金を同一時期に受けようとする農地については除きます。

4. 平成19年8月1日以降に利用権設定をされた方の補助金交付申請書提出期間および提出先

提出期間：平成20年4月1日~7月31日まで

提出先：農林振興課および各支所地域振興課

<問い合わせ>

農林振興課管理係 ☎0824-73-1131

西城支所 産業振興係 ☎0824-82-2181

口和支所 産業振興係 ☎0824-87-2111

比和支所 産業振興係 ☎0824-85-3000

東城支所 農林振興係 ☎08477-2-5008

高野支所 産業振興係 ☎0824-86-2111

総領支所 産業振興係 ☎0824-88-3060

申告の準備は お早めに



税務課市民税係 ☎0824-73-1146
庄原税務署 ☎0824-72-9464

農業収支計算相談

農業所得の申告は、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得計算する「収支計算」が原則です。

「収支計算」をするためには、収入金額の分かる書類と、経費が分かる書類が必要になります。また、領収書を残していない経費は認められないことがありますので、農業に係るこれらの書類をなくさないように保存しておくことが必要です。

このため、農業所得の申告をする方を対象として、次の内容で相談会を開催します。申告がスムーズに受けられるよう、農家の皆さんの積極的な参加をお願いします。

■内容

月別集計表の作成（2時間）

自分で保存している収入と経費に関する書類（貯金通帳・請求書・領収書・レシートなど）を必ずご持参ください。また説明会資料「収支計算の手引き」をお持ちの方はご持参ください。それを基に各自で月別集計表に書き出してください。

なお、月別集計表は当日会場配布しますが、必要な方には税務課でも配布しています。

■とき 12月14日（金）

10時～12時、14時～16時

■ところ

庄原市総合体育館 2階会議室

年末調整説明会

次のとおり年末調整説明会を開催します。昨年と同様、年末調整関係書類を説明会開催前に徴収義務者（会社など）へ送付します。説明会には、送付した年末調整関係書類（同封されている案内状を含む）をご持参ください。

日時	場所
11月19日（月）	比和文化会館
11月20日（火）	庄原市民会館
11月21日（水）	西城公民館
11月22日（木）	東城町老人福祉センター

※時間はいずれも10時～12時まで

e-Tax イータックスは、便利でお得!

イータックスなら…
こんなに便利でお得です!



イータ君

問い合わせ 庄原税務署 ☎0824-72-1001

1. 最高 5,000 円の税額控除が受けられます。

電子申告により所得税の確定申告書を提出する際、本人の電子署名および電子証明書を併せて送信した場合に、所得税額から 5,000 円（その年分の所得税額を限度）を控除（平成 19 年分または平成 20 年分のいずれか 1 回）できるようにします。

2. 第三者作成書類の添付が省略できます。

平成 19 年分以後の所得税の電子申告においては、医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票等の一定の第三者作成書類の添付を省略できるようになります（平成 20 年 1 月から適用）。

添付を省略できる書類

（3年間の保存義務があります）

- ①医療費の領収書 ②社会保険料控除の証明書
- ③小規模企業共済等掛金控除の証明書 ④生命保険料控除の証明書
- ⑤地震保険料控除の証明書 ⑥給与所得、退職所得及び公的年金等の源泉徴収票 ⑦特定口座年間取引報告書

イータックスのご利用前に電子証明書の取得が必要です。
早めに市民生活課で電子証明付の住基カードの発行を受けてください。

イータックス

で 検索

11月は「年金月間」

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

社会保険庁は、11月を「年金月間」として、年金制度の意義や役割について理解を深めていただく期間としています。

年金制度は社会全体で支える「世代間扶養」により、やがて訪れる老後の安定した収入を確保するために大切なものです。平成18年の日本人の平均寿命は、男性79・00歳、女性85・81歳といずれも過去最高となりました。年金の受給開始にあたる65歳以後の平均余命は、男性が18・45年、女性が23・44年となり、この期間が平

年金は世代と世代の支え合い

均的な公的年金の受給期間になると考えられます。平成18年国民生活基礎調査によると、高齢者世帯における所得の種類では「公的年金や恩給」の占める割合が70・2%となっています。

わが国の公的年金制度は、現役で働く世代が高齢者世代を支えるという「世代と世代の支え合い」が基本となっています。かつての日本では、祖父母、父母、子どもたちが一緒に暮らし、その中で家族が高齢者を扶養することが一般的でした。しかし、核家族化が進み兄弟姉妹が少なくなっている現在、老後の生活を安心できるものにするため、社会全体で高齢者を支えていく仕組みが必要であるという考え方のもとで形成されてきた制度です。

この制度を一人一人がよく理解し、守り育てていくことが大切です。

この機会に「ねんきん」について考えてみましょう。

年金記録相談会開催

年金記録に関する疑問や不安を解消していただくため、次の日程で年金記録相談会を開催します。当日は、三次社会保険事務所職員が相談に応じます。



相談日程

比和地域	11月22日(木)	比和支所 2階第3会議室
総領地域	12月21日(金)	総領支所 2階会議室
西城地域	1月21日(月)	西城公民館 1階農林研究室
庄原地域	2月22日(金)	本庁別館 4号第1会議室
口和地域	3月21日(金)	口和支所 1階オープンスペース

相談時間はいずれの会場も、10時から16時までです。
 ※自分の年金記録がどうなっているかを確認したい方は、この機会にご相談ください。
 ※当日は、年金手帳または年金証書をご持参ください。

国民年金と税金

◎保険料と税金

納めた保険料は、その年内に納めた分が社会保険料控除として、全額所得税や住民税の課税対象の所得から差し引かれます。

国民年金保険料に係る社会保険料控除の適用に当たっては、納付したことを証明する書類を、確定申告または年末調整の際に添付しなければならないことになっています。

11月上旬に社会保険庁から、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様の「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されますので、年末調整または確定申告の際には、必ずこの証明書を添付してください。

◎年金と税金

年金のうち、老齢基礎年金、老齢年金、通算老齢年金は、所得税法のうえで雑所得とみなされ、所得税や住民税の課税対象となります(老齢福祉年金は除く)。課税に当たっては、年金所得者として「公的年金等控除」が受けられます。

障害基礎年金・遺族基礎年金などは、非課税です。

国民年金保険料は、納期限までに納めましょう

●年金についてのお問い合わせは「ねんきんあんしんダイヤル」0120-657830
 「ねんきんダイヤル」0570-05-1165



シリーズ

「財政のツボ」

Vol.3 「市の借金は・・・？その3」



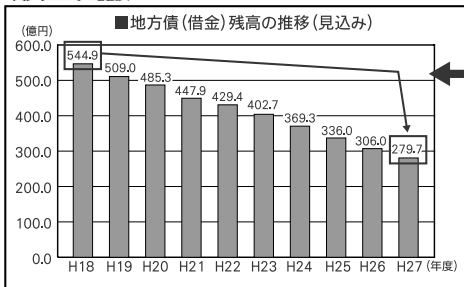
こんにちは！ぼく庄太です！
 ぼく庄太とお通り姫が「広報しょうばら」に登場して、市民の皆さんに市の財政状況について、レポートしています。
 さて、今回は実質公債費比率について見てみました。その中で…「平成19年度から9年間で借金残高を約50%にする」とお伝えしましたが…



1



短期間で実質公債費比率を下げるのは難しい状況なのね。



”平成19年度～9年間で…借金残高約50%に”

今後、市では、地方債発行額(借る額)と公債費(返済する額)のバランスをとりながら、平成19年度から平成27年度までの9年間で地方債(借金)の残高を約50%にする予定です。

財政健全化に向け、長期間の着実な取り組みが必要!!
なんですね…



”どうやって、地方債残高を平成19年度から9年間で50%にするの?”

地方債発行額(借る額)と公債費(返済する額)のバランスをとって地方債(借金)残高を平成19年度から9年で50%にするとなっていますが、具体的にどうしていくのでしょうか?

お通り姫、そのあたりについて、魔法の壺に聞いてみて欲しいんだけど…

庄太くん
わかったわ…
魔法の壺
教えておくれ!!



はい 壺でーす！毎度どうも！
 どうやって、地方債(借金)残高を平成19年度から9年間で約50%にするのか？という質問ですな。
 それでは…③のグラフを見てください。このグラフは、普通会計の借る額(地方債発行額)と返済する額(公債費のうち地方債の元金分)の推計をしたものです…



2

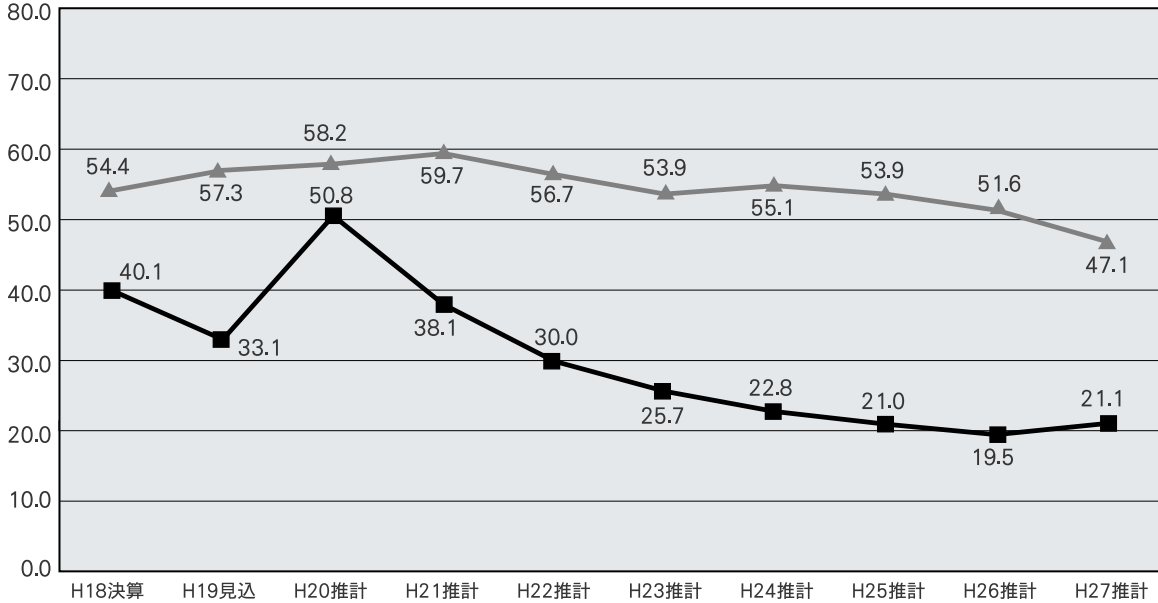


3

(単位：億円)

借りの額(地方債発行額)と
返済する額(公債費のうち地方債の元金分)の推計

■ 借りの額(地方債発行額)
▲ 返済する額(地方債元金分)



4

～魔法の壺の～

ここがツボ!!



借り入れと返済のバランスをとって、
地方債(借金)残高を…減らす!

③のグラフを見てみると…

平成18年度に策定した公債費負担適正化計画によって、地方債(借金)の発行を抑えることにしたため、借りの額を大幅に抑制し、その分返済する額が多くなるので、借金残高は着実に減少します。

もし、借りの額が上まわり続けていたら…地方債(借金)の残高は、増え続けてしまいます。

(単位：億円)

各年度で減る額(返済する額-借りの額)	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	14.3	24.2	7.4	21.6	26.7	28.2	32.3	32.9	32.1	26.0

※この推計は、10月号でお知らせした時点から数値を変更しているため地方債(借金)残高の額が一致しません。

5



なるほど…③のグラフのように返済する額が上まわっていけば、借金の残高は、減っていくわね。

市では、今後、高い利率で借り入れている地方債(借金)の繰上償還にも取り組み、さらに地方債残高を減らすこととしています。

さて、8～9ページに「平成18年度決算の概況」と「平成19年度上半期の予算執行状況」を掲載していますので、ご覧ください。



～出演者のプロフィール～



庄太：庄原よいとご祭のキャラクター



お通り姫：江戸時代の東城から来たお姫様



魔法の壺：お通り姫の家に代々伝わる魔法の壺

脱メタボリックに重点強化

―来年4月から健診と保健指導が新しくなります―

保健医療課国保年金係 ☎(0824)731158

基本健診から「特定健診」に

これまで、庄原市や職場で行ってきた「基本健診」が、新しく「特定健診」に変わります。

平成20年4月から、40歳から74歳の方に対する「特定健診・特定保健指導」の実施が医療保険者（国保や^{※1}社保）に義務づけられます。

目的も、病気の早期発見・早期治療から、メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣を見直していくための健診に変わります。

特定健診の結果により、受診者全てを生活習慣病発病の危険度によりグループ分けします。保健指導の対象者は、食事や運動などの現在の生活習慣をどのように変えたら生活改善できるかを、保健師、管理栄養士、医師などの保健指導実施者

からアドバイスをもらい、実践できる健康づくりを選んでいきます。

●75歳以上の方は平成20年4月から後期高齢者医療制度の被保険者となりますので、後期高齢者医療制度の被保険者として健診を受けることとなります。

※1 国保とは国民健康保険
※2 社保とは政府管掌健康保険や各種健康保険組合など

メタボリックシンドロームに着目

現在、死因別死亡率の約6割は生活習慣病が原因といわれ、不規則な生活習慣により増加傾向にある肥満者の多くが糖尿病・高血圧・高脂血症の危険因子を併せ持ち、危険因子が重なるほど心疾患や脳血管疾患を発生する危険が増大しています。

そこで、個々の被保険者

に対し、自主的な健康増進・疾病予防の取り組みを働きかけることが医療保険者の役割として重視され、今後は医療保険者が「メタボリックシンドローム（内臓肥満症候群）」に着目した生活

習慣病予防のための健診・保健指導を実施することになりました。

糖尿病、高血圧などの生活習慣病を予防するためには、食生活、運動、飲酒、喫煙など生活習慣そのものの改善が必要です。そのため、健康管理、健康増進を目的に生活習慣そのものを改善して、発症を未然に防ぐことが求められています。

●メタボリックシンドロームとは

肥満や高血圧、高脂血症や糖尿病などはそれぞれ独立した別の病気ではなく、内臓に脂肪が蓄積した内臓型肥満が原因であることが分かってきました。このように内臓型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態のことをメタボリックシンドロームといいます。

メタボリックシンドロームチェック

Q1. あなたの腹囲(おへその高さ)は何cmありますか？

男性85cm
女性90cm
以上



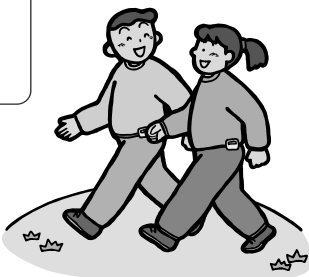
男性85cm
女性90cm
未満

次のうち、2つ以上当てはまる項目がある。

- 高脂血症チェック
中性脂肪値150mg/dl以上またはHDLコレステロール値40mg/dl未満
- 高血圧チェック
収縮期(最大)血圧130mmHg以上または拡張期(最小)血圧85mmHg以上
- 血糖値チェック
空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c 5.2%以上

いいえ

メタボリックシンドロームではありませんが、BMI(体重(kg)÷身長(m)÷身長(m))が25を超えている場合は減量しましょう。



はい

あなたは
メタボリックシンドロームです。
生活習慣の改善を始めましょう。

安心&安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824-72-0110

◎相変わらず多い振り込め詐欺

振り込め詐欺は、なりすまし詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺を総称しています。

1 なりすまし詐欺とは

- ・電話を利用する。・息子や孫を装う。
- ・株取引の失敗による借金や不倫の示談金などを名目にする。
- ・銀行やATMで現金を振り込ませる。

○騙しのテクニック

- ・電話による声かけ
「もしもし、おれだけど」「ぼくだけど、おかあさん」「最近帰れなくてごめんね」「おばあちゃん元気」
- ・声が違うことについての言い訳
「風邪を引いて熱がある」「喉にばい菌が入って声が変わった」
- ・連絡先の電話番号を変えた
「携帯電話を変えた」「携帯が壊れた」「督促が激しいので番号を変えた」
- ・振り込みの口実
「株取引に失敗した」「不倫相手に子どもができ亭主にばれた」
- ・振り込みを急がせる
「今日中に支払えば警察沙汰にならない」「今日中に支払えばこの金額で済む」
- ・銀行員から振込理由の対応を教える
「車の購入資金」「息子の結婚資金」「親戚から借金を申し込まれたと言えれば疑われないよ」

○なりすまし詐欺の対応

冷静になる。慌てて振り込まない。確認する。相談する。

2 架空請求詐欺とは

- ・架空の事実を口実とした料金を請求する文書などを送りつける
- ・不特定多数の人がターゲット
- ・郵便、インターネットなどを利用する

○架空請求詐欺の対応

支払い義務なし。相手に連絡しない。毅然として断る。

3 融資保証金詐欺とは

- ・融資するとの文書を送りつけるが、実際には融資しない
- ・ダイレクトメール、低い金利など有利な条件を宣伝する
- ・名目は保証金など

○融資保証金詐欺の対応

実在する業者かの確認。慌ててお金を振り込まない。関係機関に相談する。

最近広島市内、福山市内では、**還付金詐欺**というのが頻繁に起こっています。還付金詐欺というのは、社会保険庁職員などを名乗り、保険料や年金を還付（受け取れる）ことを名目に、ATMコーナーまで連れだし、入金手続きと見せかけ、実際には振り込み操作をさせ、口座の預金を騙し取る手口の詐欺です。

○騙しのテクニック

- ・公的機関を名乗り安心させる。
- ・還付金があると喜ばせる。
- ・今日が期限と慌てさせる。
- ・行員の目の届かないスーパー等のATMに行かせる。

○還付金詐欺の対応

- ・ATMへ行かない。
- ・関係機関への確認。
- ・警察などへ相談する。

交通安全の願いを作品に込める
交通安全ポスターの展示
ポスター・作文の作成や展示を通して交通安全の意識を高めようと、庄原地区交通安全協会と庄原警察署が10月2日（9日の8日間、ショッピングセンタージョイフル2階多目的広場で、交通安全ポスターの展示を行いました。



交通安全ポスター199点を展示

悪質商法被害を防ぐ 岸田さんと松永さんに感謝状



高齢者を対象にした悪質商法被害を未然に防いだとして、庄原警察署は10月16日、比和町の岸田訓さんと松永一麻さんへ感謝状を贈りました。
2人は比和駐在所と連携を取りながら、高価な健康器具を紹介するチラシを配布していた業者に名刺を要求するなどして退散させました。



あっぱれ! 庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

該当する方の情報は情報推進課広報統計係(☎0824-73-1159)までお寄せください

全国大会

国民体育大会

- (9月29日~10日9日・秋田県)
- ボウリング
- 山岡 巧(新庄町)
- 陸上ハンマー投げ(少年男子) 7位
- 作田祐樹(西条農業高3年)

県大会

県中学校総合体育大会

- 陸上3000m 3位
- 松井智靖(庄原中3年)
- 野球 準優勝
- 庄原中学校
- 卓球 個人戦 優勝
- 中田一也(庄原中1年)
- 全日本卓球選手権県予選(8月4日・広島市)
- 男子ダブルス・カデット
- 男子13歳以下の部 優勝
- 中田一也(庄原中1年)

広島県教育事業団

少年野球大会

- (10月8日・県総合グラウンド野球場)
- 準優勝 西城リトル

「ひろしま教育の日」

メッセージ

- (応募総数3147作品)
- 優秀賞

- 新林 舞(高野中3年)

「忘れない 解けた瞬間
あの感動!」

●入選

- 積賀 菜穂(本小6年)
- 「ひろめき いっぱい ゆめ いっぱい!」

市大会

しょうばら桜花杯

空手道大会

- (10月7日・庄原市総合体育館)
- 庄原市空手道スポーツ少年団の成績
- 総合の部 準優勝
- 組手団体戦
- 小学校女子の部 3位
- 中学校男子の部 準優勝
- 中学校女子の部 優勝
- 組手個人戦
- 小学校3・4年生女子の部 3位
- 桑野天空
- 小学校5・6年生男子の部 優勝
- 早田知孝
- 中学校男子の部 優勝
- 福原隼斗
- 中学校女子の部 優勝
- 加藤巳穂
- 形個人戦
- 中学校の部 3位
- 香川大地

「どうぶつ愛護のつどい」 絵画コンクール

●庄原市長賞

- 松村浩太郎(東城小3年)
- 庄原市議会議長賞
- 竹延梨菜(美土登小2年)
- 庄原市教育委員会教育長賞
- 伊達愛佳(板橋小2年)
- 日本動物保護管理協会会長賞
- 宮脇梨沙(峰田小3年)
- 広島県獣医師会長賞大賞
- 平田拓海(□南小3年)
- 広島県獣医師会比婆支部長賞
- 殿迫 大(板橋小2年)
- 庄原絵手紙大賞(応募191点)
- 子どもの部 大賞
- 天野晴菜(高小5年) 優秀賞
- 志和橋 実(高小5年)
- 山岡 楓(実留小5年)
- 實延晴子(比和小4年)
- 一般の部 大賞
- 市岡和子(宮内町)
- 優秀賞
- 木曾美智子(比和町)
- 谷口直美(比和町)
- 若林元美(東城町)

庄原ライオンズクラブ が広報車を寄贈

庄原ライオンズクラブ(芥川徹会長)が結成45周年記念事業として、庄原市へ広報車1500ccを寄贈されました。

この広報車は今後、交通安全など、幅広く市民の皆さまへ広報を行うい安心・安全なまちづくり活用に活用していきます。



奥田敏雄さんが 絵画2点を寄贈

二科展特選をはじめ数々の実績を持つ洋画家奥田敏雄さん(東城町川西)が、油絵2点を庄原市へ寄贈されました。寄贈された作品は座り込むエジプト人を描いた「エジプシャン」と、もみすり機を描いた「愁い」で、いずれも100号の大作です。この作品は、新庁舎に飾り、多くの方に見ていただきます。



広島牛が好成績 全国3位など上位入賞

全国和牛能力共進会

第9回全国和牛能力共進会が10月11日～14日の4日間、広島県で開催され、広島県の代表牛が全国3位など上位入賞を果たしました。

この大会は、全国の優秀な和牛が5年に1度、一堂に会してその優劣を競う全国大会で、「和牛のオリンピック」とも称されます。和牛改良の成果を競う「種牛の部」と肉質を競う「肉牛の部」があり、米子市をメイン会場に38道府県の代表牛492頭が能力を競いました。

広島県の代表牛26頭のうち、16頭が庄原市から出品。前回の岐阜大会を大きく上回る好成績で、全国に広島牛をアピールしました。結果は次のとおりです。

- 第1区（若雄）
1等賞1席
広島牛改良センター
羽賀 徹（東城）
- 第3区（若雌の2）
優等賞11席
大迫晴由（峰田）
- 第4区（系統雌牛群）
優等賞（4頭一組）
重藤豊輝（東城）
西村 豊（〇和）
中丸かつ子（比和）
名越禎一（比和）
- 第5区（繁殖雌牛群）
優等賞3席（4頭一組）
清水 充（東城）
種本道人（高野）
大上信数（東城）
正長章市（尾引）
- 第7区（総合評価群）
優等賞7席（7頭一組うち種牛群4頭）
段島 覚（戸郷）
榎原数彦（〇和）
斉木牧場（高野）
庄原農協育成センター
- 第8区（若雄後代検定牛群）
優等賞9席
田中 高志（東城）



全国3位になった第5区

対象和牛を審査し採点評価したものが、全国和牛登録協会の和牛審査基準に沿って採点されているかを競うものです。

後継者の部 優秀賞1席
大迫晴由（峰田）
女性の部 榎原弘子（〇和）
高校生部
近藤 慎（庄原実業高）

待っどるよ！ 合同企業説明会

庄原定住プロジェクト 紹介します

庄原市内の企業による合同企業説明会を開催します。

庄原市の企業は、中途求職者や大学、短大、高専などの卒業予定者を求めています。庄原市内で就職を希望する方、これから庄原市へのUターンを考えている方、お子さんを庄原市で働かせたいと考えているご家族の方など、ぜひ会場に足を運んでください。

とき 11月25日(日) 13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

【企業情報コーナー】

参加企業の担当者から直接話が聞けます。

【定住相談コーナー】

定住についてのご相談をお受けします。

【参加企業】

備北交通(株)、広島和田金属工業(株)、(株)三吉組、社会福祉法人長寿会ハピネスヒル、藤元建設工業(株)、(株)西上デパート、社会福祉法人不動産会、ジーンズ・カジュアル・ダン、(有)伊達デパート、(株)サンヒルズ庄原(かんぼの郷庄原)、東洋ファインケミカル(株)、サンエーマイクロセミコンダクタ(株)、社会福祉法人総領福祉会(順不同・10/24現在。最新情報は市ホームページへ掲載)
※参加企業を随時募集しています。申し込み・問い合わせは、商工観光課定住推進係 ☎0824-73-1178まで。

各地で行われたイベント&話題を紹介するコーナーです。

歌謡ショーや特産品販売でにぎわう

ふれあい東城まつり・庄原「みのりの祭典'21」

第25回ふれあい東城まつりが10月20日・21日の両日、今年は庄原「みのりの祭典'21」と共に開催され、例年の3倍以上の来場者でにぎわいました。東城の産業・文化の祭典に農業の祭典が加わり、メイン会場となった東城小学校グラウンドには、地元農産物や加工品をはじめ様々な特産品などの屋台テントが並びました。

20日は、東城中学校吹奏楽部や保育所の「わんぱくお通り隊」などが元気にオープニングを飾り、メインイベントの「鳥羽一郎 オンステージ」では、市内外から多くの方が集まり、「兄弟舟」などの歌と楽しいトークに会場が盛り上がりました。また、展示広場や「ふれあいのタベ」では、出演者が日頃の練習の成果を発表しました。21日のステージは、和太鼓のパフォーマンスやジャズダンスが華やかに会場を魅了し、氷川きよしものまねショーは、ヒット曲を楽しみました。



「ちびっこ相撲」に大きな声援



塩原の大仙供養田植



歌謡ショーを楽しむ多くの人

収穫・スポーツ・芸術の秋を満悦

西城ふるさと祭に約3,000人

秋の味覚を楽しむ「西城ふるさと祭」が10月21日、西城球技場で開催され、アトラクションや特産品販売、バザーなど、約3,000人の来場者でにぎわいました。

午後からは、西城地域の自治振興区対抗スポーツ大会を開催。大縄跳びと玉入れに力のこもった声援が送られ、大佐地区自治振興区「グリーンピア大佐村」が優勝しました。



18自治振興区が参加した大縄跳び



生涯学習フェスティバルで社交ダンスを発表

西城ふるさと祭にあわせて、生涯学習フェスティバル「であいとふれあいフェア」が20日に開催され、日頃の活動の成果を発表。また、「西城町美展」が20～22日に西城公民館で開催されました。

秋の味覚やステージを楽しむ 比和やまびこ祭

10月28日、第15回比和やまびこ祭が“比和の里、ひびけこの声、心意気”をテーマに、比和総合運動公園で開催されました。

地元の比和中学校の生徒たちが県指定無形民俗文化財の『比和牛供養田植』を雛子に合わせて披露。この祭りの名物となった「そば食い競争」では、必死にそばを口に入れる選手たちに、「がんばれ」「もっと速く食べて」と多くの声援が送られていました。

来場者は新鮮な農産物や加工品、比婆牛など比和の味覚を味わいながら、太鼓の競演や庄原乱舞、歌謡ショーなどを楽しんでいました。



そば早食い競争



坂本冬美そっくりショー



漬物コンテスト

障害者の社会参加を目指す 障害者ふれあいランド

県内の福祉施設に入所・通所している障害者の社会参加を目指して、「2007広島県障害者ふれあいランド」が9月28日から30日の3日間、庄原市ふれあいセンターとジョイフルショッピングセンターで行われました。

今年で21回目となるこのイベントは、庄原市で初めて開催され、延べ約5,800人が来場し、障害者に対する理解を深めました。

ふれあいセンターではステージ発表が行われ、福祉施設入所者・通所者の皆さんが、銭パイやソーラン節にあわせた踊り、合唱など多彩な芸を披露し、観客から盛大な拍手が送られました。また、県内の障害者が作業活動などで製作した書道作品、絵画、陶器、木工品、着物など約600点の展示があり、多くの観客が見入っていました。

ジョイフルでは、県内28か所の授産施設や作業所で作られたケーキ、さをり織り、ピースアクセサリーなど約7,000点の作品が展示・即売され、家族連れや買い物客でにぎわいました。



庄原もみじ園の銭パイ



障害者の作品のすばらしさに感心する来場者

動物にふれあう催しいっぱい どうぶつ愛護のつどい

庄原市と県は動物愛護週間中の9月23日、市総合体育館などで、動物の愛護と適正な飼養について関心と理解を深めてもらおうと「どうぶつ愛護のつどい」を開催しました。

開会式で絵画コンクール表彰式が行われ、庄原市長賞を受賞した松村浩太郎くん（東城小3年生）をはじめ65人が表彰されました。

元ニッテツグラウンドでは、ミニ動物園や動物ふれあい広場など、身近に小動物とふれあえる催しが行われ、親子づれなどの来場者でにぎわいました。



ロバにえさをやる
子どもたち



庄原市長賞を受賞した
松村くん

病院で心と体のリフレッシュ 西城市民病院合同運動会

10月5日、第9回西城市民病院合同運動会が、ひまわり病棟グラウンドで開催されました。

入院患者のリハビリの一環としてスタートした運動会は、通所利用者や家族、ボランティアが加わり合同運動会に発展。毎年多くの参加者に喜ばれ、今年も約150人が参加しました。

競技はパン食い競争や玉入れ競争、西城保育所やしあわせ館の踊りなどが行われ、参加者は楽しい1日を過ごしました。また、園児からおじいちゃん、おばあちゃんへプレゼントが手渡されると、「うれしくて、涙が出てきました」と感激していました。



玉入れ競争を楽しむ参加者

親子で学ぼう土砂災害 板橋小が教育講演会

板橋小学校で10月1日、PTA教育講演会「みんなで考えよう土砂災害」が行われました。

災害について親子で学ぼうと、同校のPTA研修部が企画。土砂災害の原因を解析している（社）建設コンサルタンツ中国支部が、スクリーンを使って災害の種類や学校近くの危険箇所を紹介したり、クイズ形式で問題を出したりして、災害の恐ろしさや災害に対する備えを呼びかけました。

災害に関するクイズで、広島県は土砂災害の危険箇所が全国で一番多いと知った児童とその保護者は大変驚いた様子で「身近なところに危険区域はあるし、これからもっと災害に気をつけたい」と話していました。



班ごとに○×クイズに答える

行列のできる講演会

住田弁護士が男女共同参画のあり方を語る

男女共同参画社会づくり講演会が10月11日、庄原市民会館で開催されました。

講師がテレビでおなじみの住田裕子弁護士とあって、開場前から行列ができ、会場はほぼ満席になりました。住田さんは、「テレビ番組『行列のできる法律相談所』の人気は、世の中にいろんな意見や価値観があって、その多様性といったものが受け入れられているから。男女で役割を決め付けることにとらわれる必要はないと考える人が増えてきた」など、男女共同参画のあり方について、自身の経験や現状のデータを絡めながら、分かりやすく語りました。

最後に「年齢や性別に関係なく、一人一人がそれぞれの個性を輝かせて『世界に一つだけの花』として、がんばりましょう」と来場者に呼びかけました。



テレビ番組の裏話も含めて楽しく語る

東城の将来像を熱く語る

東城まちなみ再生シンポジウム



町中心部の再生について意見を交わすパネリスト

9月22日、東城の中心部活性化に向けて考える「東城まちなみ再生シンポジウム」が開催され、地元住民をはじめ広島市などから約120人が参加しました。

第1部は、東城出身の映像作家、多摩美術大学准教授の佐々木成明さんが「私が訪れたそれぞれのまちなみ」をテーマに、幼かった時の思い出のまちなみや世界各地のまちづくりなどを事例にあげて講演しました。

第2部は、県立広島大学教授の野原建一さんをコーディネーターに、東城町商工会の谷会長をはじめとする4人のパネリストが意見を交換しました。「交流人口の増加」や「古き良き建造物を活かすまちづくり」など、それぞれの目から見た東城の将来像を熱く語り、聴講した来場者はわが町に思いをめぐらせていました。

宮澤賢治作品を読み語る

本小学校「読書のつどい」

読書週間（10月27日から11月9日）を前に、10月18日、本小学校で岩手県出身の語り手、吉田路子さん（呉市在住）を招き、読書のつどいが開催されました。

本小学校の全校児童のほか、峰田小学校3・4年生、保護者など33人が参加。幻想的に飾られた教室で、吉田さんは宮澤賢治の作品「注文の多い料理店」、「雨ニモマケズ」をちぎり絵とともに、感情を込めて読み語り、子どもたちを宮澤賢治の不思議な世界へと引き込みました。

「山ねご母さん吉田路子」として、数多くの童話や詩を残した宮澤賢治の作品を広く紹介している吉田さんは「本を読むことで自分の世界が広がる」と話していました。



写真右が吉田路子さん

子どもに本物の舞台芸術を 人形劇団プーク公演

本物の舞台芸術に触れ、豊かな情操を養う「本物の舞台芸術体験事業」が10月9日、粟田小学校で行われ、粟田・小奴く・内堀・帝釈小学校と田森保育所の児童・園児約90人が「人形劇団プーク」の公演を觀賞しました。

身近にあるダンボールが主人公となり、やさしい音楽によって旅にでる物語「ダンボールくん」と、熊の母子の温かいふれあいを中心に5つのエピソードから構成された「くまの子ウーフ〜ふしぎがいっぱい〜」の2公演が行われました。

粟田小学校の5・6年生5人が、各々に製作した人形を手に共演し、ちょうちょう役で出演した6年生の名越美咲さんは「動きの細かいところまで決めてあることや、セットの作りにびっくりしました」と話していました。



プロと共演する子どもたち

公園の完成を神楽で祝う

“なかつくに公園” 開園記念奉納神楽

10月7日、総領町稲草で、稲草西自治振興区と田総の里自治会・意加美神社が共催し、なかつくに公園開園と、灰塚ダム建設で移転した意加美神社の遷宮10周年を記念して奉納神楽が行われました。

当初は、観客の皆さんに公園の雰囲気味わってもらおうと、なかつくに公園の「三日月舞台」に特設舞台を設置して行う予定でしたが、あいにくの雨となり、田総の里スポーツ公園内での開催となりました。

それでも、庄原市外からも観客が来られ、北広島町の山王神楽団が華やかな衣装で勇壮に舞う羅生門や、おなじみの八岐大蛇などの神楽を楽しみました。また、神楽の間には、観客の子どもや、地元の方が羅生門の衣装と鬼の面をつけ、衣装の重さを感じながら、舞台上で舞う体験をしました。



山王神楽団（北広島町）

子どもの交通事故を防止

交通安全看板を配布

全国的に子どもに関わる悲惨な交通事故が多発していることから、庄原地区交通安全協会口和分会（岩滝篤行分会長）が、子どもを交通事故から守ろうと「子供飛び出し注意」の看板70枚を町内2つの保育園・保育所に配布しました。



保育所では、園児の各家庭に配り、さっそく保護者は、自宅に近い道路沿いに設置して、ドライバーに注意を呼びかけています。

口和地域では、尾道・松江自動車道の工事が本格化し、大型車両の通行が激しくなっています。子どもたちが安全で安心して通園・通学できるよう、一人一人が安全運転に心がけましょう。



みどり園保育所に配布された看板

勇壮な和太鼓の競演

TAIKO交流会

市内の各地域で演奏活動をしている和太鼓グループが一堂に会し、交流を通して技術を磨き、親睦を深めようと「第6回TAIKO交流会」が9月30日、比和文化会館で開催されました。

今年は西城川太鼓、湯川雪山太鼓、不老仙太鼓、総領響心太鼓、口和備神太鼓、葦嶽太鼓、要害太鼓、永江太鼓、吾妻太鼓の9団体が参加。比和地域内外から、出演者を含め約400人の観客が勇壮な太鼓の演奏を楽しみました。

毎年、楽しみに訪れるファンも多く、来場者は「それぞれに地域性のある演奏が楽しめて良かった」「リズムカルに心に響く太鼓の音は、いつ聴いてもいいものですね」と話していました。

この大会は出演者自らが実行委員会を組織し、各地域の持ち回りで開催しています。実行委員会事務局の森田さんは「満席の会場に私たちもやりがいがありました。これからも太鼓の楽しさを多くの人たちに伝えていきたい」と話していました。



迫力ある永江太鼓



全員参加の豊年太鼓

ひと味違う本場の味

楽しさ広がる世界の料理



中国料理を学ぶ参加者

世界の料理講座（全5回）が口和老人福祉センターで10月7日から始まりました。

この講座は、海外出身者が講師となって、自国の料理を市内在住者に紹介するものです。第1回目は、講師に中国山東省出身、庄原市在住の蔡曉輝（さいぎょうき）さんを迎え中国料理を学習しました。

料理は地元口和町の野菜で作った「チンジャオロース」「マーボー豆腐」など馴染みのあるメニュー。仕上げに細く刻んだキュウリを入れたり、豚肉をかたまりから調理したりと、ひと味違うおいしさに参加者は感心しながら、楽しく中国料理を勉強していました。

次回は11月10日（土）のルーマニア料理で、これからインド料理やフィリピン料理など各国自慢の料理を学びます。

実りの秋を祝い、地域の未来を語る

和南原自治振興区が秋穫祭

和南原自治振興区の第1回秋穫祭が10月14日、和南原地区コミュニティセンターで開催され、区民など約300人が参加しました。

農産物の品評会では、特産の高野大根をはじめトマト・ネギ・里芋など丹精こめて栽培された自慢の野菜が並び、上位入賞者を表彰。参加者はもちつき・バザー・大鍋のふるまい汁、ヤマメの塩焼きと、和南原の味覚を楽しんでいました。

ステージでは、地元和南原子ども会による銭太鼓と比和町の吾妻太鼓の迫力ある演奏に大きな拍手が送られました。イベントの最後は参加者全員でばい流しを踊り、地域の輪と団結を誓っていました。



生活相談



身体障害者 定期相談(判定)会

〔肢体〕 11月15日(木)
受付 13時～14時
ところ

備北地域事務所第3庁舎
※1週間前までに社会福祉
課障害者福祉係

☎0824731210
へ予約してください。

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が
相談に応じます。

●庄原地域
とき 11月13日(火)
11月27日(火)

13時30分～16時30分
ところ

庄原市ふれあいセンター

●東城地域

とき 12月6日(木)
13時30分～16時30分

ところ

東城町老人福祉センター

●高野地域

とき 12月7日(金)
13時～16時

ところ 高野支所

●総領地域

とき 12月10日(月)
9時～11時

ところ

総領健康福祉センター

問い合わせ

庄原人権擁護委員協議会

☎08247210311

定期巡回児童相談

備北子ども家庭センター
が子育てに関する相談に応
じます。

●庄原地域

とき 11月15日(木)
10時～15時

ところ

庄原市ふれあいセンター

※1週間前までに予約して
ください。

女性児童課子育て支援係

☎08247310051

●東城地域

とき 12月21日(金)
10時～15時

ところ

市役所東城支所

※2週間前までに予約して
ください。

東城支所保健福祉課福祉係

☎08477215131

健康相談

広島県備北地域保健所
(三次市十日市東) で実施
する健康相談です。事前に
電話でご予約ください。秘
密は厳守します。

○心の健康相談

ストレス、思春期の悩み、
うつ病・認知症などの心の
健康に不安のある方やその
家族からの相談に応じます。

とき 11月20日(火)

13時30分～14時30分

○ひきこもり相談

長期にわたり自分の部屋
あるいは家にこもっている
など、ひきこもりの状態に
ある方やその家族からの相
談に応じます。

とき 11月26日(月)

13時30分～14時30分

○アルコール相談

アルコールに関する問題
について、精神科医師、精
神保健福祉相談員(保健師)
が相談に応じます。

とき 12月7日(金)

13時30分～14時30分

○エイズ検査・相談

検査は無料・匿名で受け
られます。結果はその日に

お知らせできます。相談は
随時受け付けています。

とき 11月14日(水)

12月12日(水)

13時～15時

申し込み・問い合わせ

備北地域保健所保健課保健
対策係

☎082476315181

(内線3343)

女性の人権 ホットライン

広島法務局と
広島県人権擁護
委員連合会は、

男女差別やドメ
スティックバイ
オレンスなど、

女性をめぐる様々

な人権問題を積極的に把握
し、問題解決のために援助
する専用電話相談「女性の
人権ホットライン」を常時
開設しています。

11月12日(月)から11月

18日(日)までは、全国一
斉強化週間とし、同週間で
は相談時間を延長して電話
相談に応じます。

相談時間

11月12日から16日までは、



8時30分から19時まで。
11月17・18日は10時から17
時まで

(女性の人権ホットライン)

☎0570070810

問い合わせ

広島法務局庄原支局

☎08247210347

催し



帝釈峡近郷 神楽競演大会

国重要無形民俗文化財
「比婆荒神神楽」をはじめ、
各地の伝統文化に触れてく
ださい。

とき 12月9日(日)

10時～17時

ところ

東城町老人福祉センター

入場料

大人 2,500円

(前売券2,000円)

小人 1,500円

(前売券1,000円)

問い合わせ 東城町観光振
興キャンペーン実行委員会

(東城支所地域振興課)

☎08477215003

お知らせ

県立広島大学研究 開発助成事業報告会

市が平成17年度から実施している県立広島大学研究開発助成事業に関する報告会を開催します。この事業は、県大の知的資源などを活用した地域活性化に関する研究に市が助成し、その成果を地域に還元し活性化を図ることを目的としています。

報告会では、市と県大の連携による研究開発の内容や成果を、研究担当教授が分かりやすく発表します。ぜひご参加ください。

とき 11月26日(月)
13時30分～16時
ところ

庄原市ふれあいセンター
コパリホール
問い合わせ
企画課政策企画係

0824-731114

しょうばら バイオマスフォーラム

資源循環型の地域づくりやバイオマス活用のパネル展示、バイオマス利用に関

する講演、ペレットストーブの展示、薪・炭を使ったピザや燻製などの展示・即売会など内容盛りだくさんです。

とき 11月17日(土)
開場 11時30分、
講演 14時30分、

ところ 庄原市リサイクルプラザ(庄原市是松町 庄原工業団地内)
講演 京都大学教授
渡辺隆司さん

問い合わせ SARUプロ
ジェクト会議事務局(企画課政策企画係)

0824-731114

そば祭り

東城特産のそばを使ったイベント。そばの大食い、早食い大会、重量当てのほか、女性限定アームレスリングやミニゲーム、ミニ舞台など、楽しい企画がいっぱいです。

とき 11月18日(日)
10時～15時(雨天中止)

ところ 道の駅「遊YOU さろん東城」
問い合わせ (株)ニュー東城

0844-772444

庄原市 スター式駅伝大会

今年で56回目を迎えるスター式駅伝。師走の庄原路を、約5000人のランナーが駆け抜けます。本年度からは上野総合公園陸上競技場(庄原市新庄町)を基点とした新コースで実施します。ゴールに向かって、ひたすら「たすき」をつなぐランナーの応援をよろしくお願ひします。

とき 12月2日(日)
開会式 9時10分、
スタート

10時30分 高校、職域、一般
10時45分 中学校、女子
基点(スタート地点)
上野総合公園陸上競技場

問い合わせ
庄原市体育協会

0824-726880

まちづくり 実践リレー講座

とき 11月28日(水)
19時～21時
ところ 市役所東城支所

演題 地域がもつと輝くためのデザインを学ぼう!

講師 NPO法人まちづくり推進機構岡山
理事 徳田 恭子さん
問い合わせ
自治振興課自治振興係

0824-731209

※各地域で視聴会場を用意し、e・しょうばらネット

で生中継を実施します。詳しくは自治振興課または各支所自治振興係へお問い合わせください。

地域づくり シンポジウム

女性の力が地域を変える
～眠れる「ちから」を
呼び起こそう～

とき 12月15日(土)
13時30分～17時
ところ

庄原市ふれあいセンター
第1部〈基調講演〉
講師 NPOコミュニティ
サポートセンター神戸

サポーターセンター神戸
理事長 中村 順子さん
テーマ 女性が元気は地域
が元気!生活者の視点で
地域を見つめてみよう

第2部〈シンポジウム〉
テーマ

私たちの地域づくり活動

を通じて見えるもの
問い合わせ
自治振興課自治振興係

0824-731209

ひざぬりと しめ縄づくり

新年に向けたしめ縄づくりと無病息災を祈願する越前地域の伝統行事「ひざぬり」を体験できるイベントです。師走の1日を楽しみにお越しください。

とき 12月2日(日)
9時30分～14時
ところ ふれあいの里越原
定員 30人

参加費 1,500円
申し込み・問い合わせ
比和支所地域振興課

0824-853000

くちわ芸能祭

とき 11月18日(日)
9時30分、
ところ 口和文化ホール
ヒューマンライツ

演目 舞踊・民謡・詩吟・
神楽など
問い合わせ 口和公民館

0824-872213

歳末たすけあい 芸能大会

赤い羽根共同募金活動の一環として行うチャリティーの芸能大会です。
とき 12月2日(日)
9時30分～
ところ

ウイル西城 ウイルホール
問い合わせ 庄原市社会福祉協議会西城地域センター
☎0824-827-2953

「夜回り先生」の 講演会

多くの子どもたちの悩みや苦しみに直面し、青年問題に取り組んできた「夜回り先生」水谷修さんを招き、講演会を開催します。講演を通じて、親子でいじめについて考えてみましょう。
とき 11月19日(月)
19時～20時45分
ところ 庄原市民会館

演題「子供達へ、今、私たちができること、しなければならぬこと」
講師 水谷 修さん
申込期間 11月12日(月)まで

申し込み・問い合わせ
庄原青年会議所(庄原商工会議所内)
☎0824-722-2121

募集

県民の森自然観察

県民の森ホテルに宿泊して、初冬の比婆山の全コースを歩きます。
とき 11月23日(金)
24日(土)
初日9時集合
参加費
1人 10,000円
(1泊3食)
定員 30人
申し込み・問い合わせ
ひろしま県民の森公園センター
☎0824-842-0111

広島県雪合戦大会

とき 2月2日(土)
3日(日)
ところ 高野スポーツ広場
特設会場(高野町)
募集チーム数
一般の部 70チーム(Pリーグ(国際大会を目指す)12チーム・Fリーグ(雪合戦

を楽しむ) 58チーム)
レディースの部 12チーム
(選手は女性のみ)
ジュニアの部 16チーム
(選手は小学生のみ)
募集期間 11月15日(木)～
12月15日(土)
参加費(1チーム)
一般・レディース
10,000円、
ジュニア 5,000円
その他 「一般の部Pリーグ」および「レディースの部」の優勝チームは、県代表チームとして「第20回昭和山国際雪合戦大会」(2月23・24日、北海道)への参加資格が与えられます。

申し込み・問い合わせ

広島県雪合戦大会実行委員会事務局
☎0824-863-250
FAX 0824-863-250
〒727-0402
庄原市高野町新市1283
(上高公民館内)
高野支所高野生涯学習係
☎0824-862-195

「庄原文芸」 第36号原稿

庄原文芸は、市民の皆さんの文芸活動の広場です。今年も次の要領で原稿を募集します。

応募資格 庄原市文化協会加盟のサークルに所属している人、および庄原市内に在住・勤務・通学の人、もしくは当協会より特別寄稿をお願いした人。

募集部門 詩(一人一篇)、短歌(一人四首)、俳句・川柳(一人六句)、写真・絵(一人一点)、小説・随筆・創作・記録など(一人一点)

出稿料
・原稿用紙1枚を1,500円とし、以後1枚増すごとに500円を加算してください。

・文中に写真を挿入される場合は、写真E版1枚を原稿用紙1枚分に換算してください。

・「写真・絵」部門は、誌面1ページ使用のため原稿用紙3枚分になります。
(出稿料2,500円、カラー

5,000円)
・なるべく各サークルできとめて、次の口座まで振り込んでください。

郵便振替 口座番号
01390350520
名義 庄原市文化協会「庄原文芸」係
応募締切 1月31日(木)
送付先
〒727-0005
庄原市川手町13183
「庄原市文化協会・庄原文芸」係 林武志

《その他》
・原稿用紙は縦書きです。文字は丁寧にお書きください。

・作品には、住所・氏名をお忘れなくご記入ください。
お問い合わせ 林武志
☎0824-727-3286

【お詫びと訂正】

広報しょうばら10月号で、誤りがありました。次のとおり訂正するとともに、深くお詫び申し上げます。
10ページ 下水道への接続について「供用開始から5年以内の区域であれば、あっせん融資制度などご利用いただけます」と掲載しましたが、東城地域は「供用開始から3年以内」となっています。
12ページ 庄原市民俗芸能大会実行委員会会長
(誤) 若林貴明 (正) 若林光男

お知らせ

その他

 **12月3日～9日は障害者週間です。**

「障害者週間」は、平成16年6月に障害者基本法が改められた際、それまで、12月9日が「障害者の日」とされていたものを、12月3日から9日までを「障害者週間」として法律により定められたものです。

12月3日は、昭和57年に「障害者に関する世界行動計画」が国連総会で採択された日であり、これを記念して平成4年の第47回国連総会において「国際障害者デー」とすることが宣言されました。

「国際障害者デー」である12月3日から、国が定めていた「障害者の日」の12月9日までの1週間を「障害者週間」としています。

この週間を通じて、障害者福祉について関心と理解を深めましょう。

古い電話帳の回収にご協力を

NTTは、地球にやさしい取り組みとして、新しい電話帳をお届けする際に古い電話帳を回収させていただきます、それを新しい電話帳の原材料とする『電話帳クローズドループリサイクル』の取り組みを行っています。11月に新しい電話帳をお届けした際に、配達員に古い電話帳をお渡しください。

また、配達した際にご不在の場合は、改めて回収にお伺いさせていただきますので、タウンページセンターまでご一報ください。

なお、タウンページセンターでは、お届け内容・配達冊数の変更なども受け付けていますので、お気軽にお申し付けください。

タウンページセンター
☎0120-506-309

広島県民手帳を販売中

県民手帳は主な官公庁所在地や、消費生活相談などの各種相談窓口など、仕事や暮らしに役立つ情報がいっ

ぱいです。また、県内のお勧め観光スポットや慶弔電報文例など、生活手帳としても大変便利です。

☆今年では表紙がチョコブラウンとサンドベージュ(限定)の2色になり、本編・資料編とも2色印刷になり見やすく使いやすくなりました。

☆新たに県内美術館・資料館、温泉などの情報や、統計資料「広島お国じまん(工業製品・農水産物)」も掲載されました。

市役所本庁窓口・各支所で販売していますので、便利で安価な県民手帳をぜひご利用ください。

価格

ポケット版 1冊600円
デスク版1冊1,100円

(税込)
問い合わせ
情報推進課広報統計係
☎0824-73-1159

インフルエンザ予防接種

希望者を対象に、インフルエンザの予防接種料金を一部助成します。

対象者

庄原市に住所があり、次のいずれかに該当する方。

- ・接種日に65歳以上の方
- ・60歳～64歳の方で心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害のある方(身体障害者手帳1級の交付を受けている方)

料金 一人1回限り 自己負担額1,200円です。

生活保護世帯および市・県民税非課税世帯の方は、減額になります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

期間 12月28日(金)まで

ところ 市内医療機関など
予約などについては、医療機関にお問い合わせください。

不足していた麻しん(はしか)・風しんの予防接種にかかるワクチンは、医療機関で確保できるようにになりました。

問い合わせ

保健医療課 保健予防係
☎0824-727-074
または各支所保健福祉課・市民生活課

広島県最低賃金が変わりました

10月28日から、時間額69円です。

業種によっては産業別最低賃金が適用される場合があります。

問い合わせ 広島労働局労働基準部賃金室
☎082-221-9244

三次労働基準監督署
☎0824-62-2104

税務研修会

とき 11月13日(火)
14時～16時30分

ところ 市役所東城支所
とき 11月16日(金)
14時～16時30分

ところ 庄原商工会議所
内容 eTax(国税電子申告・納税システム)の利用要領の説明、平成19年度税制改正

申し込み・問い合わせ
社団法人 庄原法人会
☎0824-72-1889

市が有料広告を募集！市営バスなどに掲載

名称	数量	規格	広告料	備考
市営バス (高野・比和・ 総領地域)	6台	後部 縦 45cm以下 横 60cm以下 側面 縦 45cm以下 横 120cm以下	後部 1台 15,000円/年 側面 (両面) 1台 10,000円/年	<ul style="list-style-type: none"> ・広告は、広告主の方に作成していただきます。 ・広告期間は、1年間です。 ・撤去にかかる費用を事前にいただきます。
保育所児童送迎バス (庄原地域)	5台			
ごみ収集車 (パッカー車) 【東城を除く地域】	4台	後部 縦 20cm以下 横 100cm以下 側面 縦 23cm以下 横 100cm以下	後部 1台 30,000円/年 側面 (両面) 1台 20,000円/年	
東城ごみ固化燃料 施設 壁面	2枠	縦 6m以下 横 6m以下 かつ30m ² 以下	1㎡あたり 4,000円/年	
母子手帳交付時に チラシの挿入 【年間発行部数300程度】	3社	A 4サイズ1枚 両面印刷可	1年あたり5,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・広告は、広告主の方に作成していただきます。 ・広告期間は、1年間です。
ごみ収集カレンダー 【東城を除く地域】	24枠 (12社分)	見開きカレンダー 上下 縦3.1cm 横13.5cm	2枠 1万円 (2枠単位となります)	

★広告の掲載期間は平成20年4月1日～平成21年3月31日までです。

★応募多数の場合は、市内の方を優先し、先着順とします。

★募集期間は、11月30日までです。

詳しくは、財政課財政係 (☎0824-73-1129) へお問い合わせください。

資料を郵送またはEメールで送付します。また、ホームページにも詳しい資料を掲載しています。

「どんぐり集め」にご協力を！

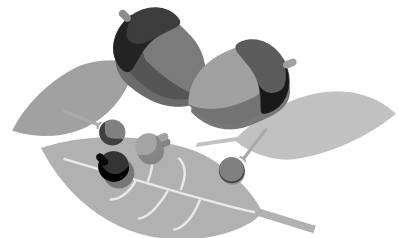
県立広島大学では、生命環境学部准教授の村田和賀代さんを中心に、現在、どんぐりを飼料とする新たな豚の開発が行われています。

この研究は、市が実施している庄原市県立広島大学研究開発助成事業を活用したもので、庄原の豊富などんぐりを飼料とすることで、新たな豚肉ブランドの開発と里山の整備、地域振興を目指しています。

現在、飼料となるどんぐりが不足していることから、どんぐりを集めて研究に提供していただける方を探しています。個人・団体は問いませんので、例えば、自治振興区の里山整備事業の一環として集めていただいたどんぐりをご提供いただいても結構です。

なお、ご協力いただいた方には、些細ではありますが謝礼をお渡ししたいと考えております。庄原のどんぐりを食べた庄原の「どんぐり豚 (仮称)」を生み出すために、皆さんのご協力をお待ちしています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 県立広島大学生命環境学部 前川俊清 准教授 ☎0824-74-1765



広告 お墓のことなら 墓石専門店 吉相へ



株式会社 吉相 東城営業所

11月10日オープン



本 社 笠岡市甲賀1839番地
☎0120-041199
 笠岡営業所 ☎0120-478471
 久世営業所 ☎0120-715719
 美作営業所 ☎0120-136138
 三次営業所 ☎0120-679675
 東城営業所 ☎0120-135134

お知らせ

12月10日は
『世界人権デー』

12月4日から10日は人権週間です。
住みよい人権尊重のまちづくりのために～

総務課行政係
☎0824-73-1123

1948年12月10日、国連総会において世界人権宣言が採択されました。
この「世界人権宣言」が採択された12月10日を「世界人権デー」とし、日本では12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催やポスターの掲示など様々な人権啓発事業が全国各地で行われています。

本市においても、人権リボンの着用や人権講演会などを開催いたします。
一人一人が、命の尊さ・大切さや、自己がかけがえのない存在であると同時に他人もかけがえのない存在であることを真に実感し、お互いの人権を尊重し合うとともに、「思いやりの心」と「かけがえのない命」を大切にすることで、差別や偏見のない明るい社会を築いていきましょう。

【人権講演会】

とき 12月2日(日)
13時30分～15時30分
・人権作品等表彰式
・講演
ところ 庄原市民会館
演題 ～ふるさと・愛・平和を願って～賢治童話の世界
講師 俳優 林 隆三さん



【東城人権講演会】

とき 11月17日(土)
14時00分～15時30分
ところ 東城町老人福祉センター
演題 子どもたちの未来、大人たちの課題
講師 フリージャーナリスト 東 晋平
問い合わせ 東城支所市民課 ふれあいセンター係
(☎08477-2-0909)



人権週間イベント 庄原市人権擁護委員協議会は、人権週間にあわせて行事を行います。

●日曜人権相談所

とき 12月2日(日) 10時～16時
ところ ジョイフル2階相談室
相談員 法務局職員、人権擁護委員

●「人権の花」図画展示

期間 11月30日(金)～12月6日(木)
ところ ジョイフル2階
問い合わせ 庄原市人権擁護委員協議会 ☎0824-72-0311

比和博物館まつり

「博物館を見て触れて体験しよう!」をテーマに開催します。

とき 11月18日(日) 10時～15時
ところ 比和自然科学博物館
内容 こどもエネルギー環境教室、博物館クイズラリー、環境に関するDVDの上映、博物館探検など
その他 当日は博物館を無料開放します。また、比和公民館まつりが同時開催されますので、新そばなど秋の味覚を楽しめるコーナーもあります。
問い合わせ 比和教育課 ☎0824-85-3005

口和郷土資料館 映画「藝州かやぶき紀行」の上映会

古民家建築の知見が集大成され、藝州古民家の技術、生活、自然、そして「人間」が凝縮された作品です。上映終了後、青原さとし監督による作製秘話が聞かれます。
とき 11月25日(日) 13時30分～15時
入場料 大人500円
問い合わせ ☎0824-87-2230

食彩館しようばら
ゆめさくら
☎0824-75-4411

【11月のイベント情報】

- フラワーデザイン講座
～季節の花でアレンジが楽しめます～
とき 11月7日(水)・14日(水)
21日(水)・28日(水)
※申し込みはマーガレット・フルール
(☎082-810-5670)
- そば打ち体験講座
～本格そば打ちをマスターしよう～
とき 11月16日(金) 13時30分～16時
参加費 1,500円
- 陶芸体験講座
～土から作るオリジナルの器や小物～
期間 11月23日(金) 13時30分～16時
参加費 1,500円
- こんにやく作り体験講座
～手作りこんにやくを作って食べよう～
とき 11月25日(日) 13時30分～16時
参加費 1,500円

広告



〈新築そっくりさん〉は
基礎や柱をそのままに活かし

一棟まるごと再生。

国土交通大臣許可(特-17)第4638号

住友不動産

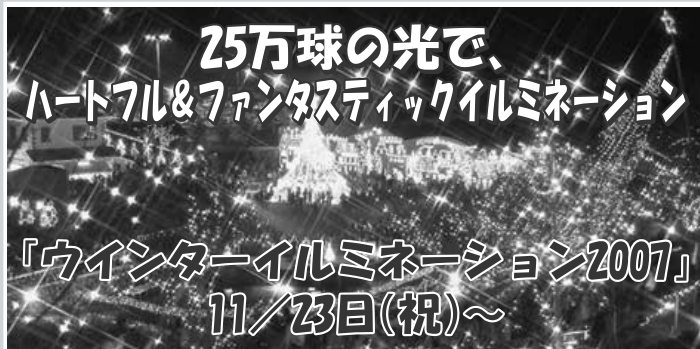
新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 広島市西条本町7-29(林ビル1階)

資料請求はこちらまで

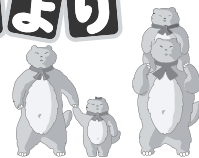
0120-356-218

http://www.sokkuri3.com

TEL082-431-3525 FAX082-423-1751



備北丘陵公園 だより



備北公園管理センター
☎0824-72-7000
<http://www.bihoku-park.go.jp/>

季節は秋から冬へ。国営備北丘陵公園では、ただいま冬の光の祭典「ウインターイルミネーション」の準備真っ最中です。今年も過去最大、25万球の光が園内に輝きます！
今年「ハートフル&ファンタスティック」がキーワード！
高さ10mの「光と音のスタライトツリー」やゴージャスな「シャンパンゲラツツリー」、「光のペガサス」にその軌跡を描く、ダイナミックなイルミネーションの数々。
備北丘陵公園に、ココロ温まるメルヘンな光の世界を演出します。
期間中はゴスペルなどのイルミネーションコンサートやリースやキャンドル作りなどの「ウインターラフト教室」などのイベントもいっぱい！
開催期間 11月23日(祝)～12月25日(火)
※12月24日(月)を除く月曜日は休園日です。
※11月23日(祝)には点灯式もあります！
点灯時間 17時～21時

知っていますか？
ツリーイングは木にロープをかけて登り、安全に、木にやさしく、高い枝の上にも立つことができる、とても人気が高いプログラムです。今回はツリーイングの基本技術をマスターする「ツリーイングクライマー(DRT)認定講座①」と小さな子どもでもツリーイング体験ができる「ツリーイング体験会②」を開催します。木と森と友だちになつてみませんか？
とき
①11月23日(祝)～24日(土)※2日間のプログラムです。
※修了者はTree Master Climbing Academy 認定のTreeing Climber (DRT) 資格が取得できます。
料金
①11月25日(日) 30,000円
② 3,000円
定員
①15人(18歳以上)
②午前/午後各20人
申込方法 電話で事前にご予約ください。詳細については公園ホームページをご覧ください。



男女共同参画
のお知らせ

平成19年度 女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(月)～25日(日)



配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性に対する暴力です。

配偶者・パートナーからの

暴力で悩んでいませんか

～あなたは“ひとり”じゃない～

広島県広島こども家庭センター 女性相談課
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391

広島県備北こども家庭センター 相談援助課
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181 (内線2313)

女性児童課男女共同参画係 ☎0824-73-1243

「広報しょうばら」に広告を募集します

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しょうばら」(毎月5日発行)に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集します。
問い合わせ 財政課財政係 ☎0824-73-1129

「ふれあい市長室」の日程

■とき 11月17日(土)9時～12時

12月8日(土)9時～12時

■ところ 11月:東城支所 12月:口和支所

※公務により実施できない場合もあります。

※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、直接事業担当課へお願いします。

■問い合わせ 情報推進課広報統計係

☎0824-73-1159

時悠館 秋の企画展開催中

☎08477-6-0161

『庄原の歴史考古学-水切り瓦・山城・たたら-』

亀井尻窯跡(上原町)出土の「水切り瓦」や古家真屋敷跡(比和町)・門田下古墳などの出土品を展示紹介。
期間 12月2日(日)まで 9時30分～16時

森林(もり)の美術館『奥田敏雄油絵展』を同時開催。

※元二科会会友・東城町在住洋画家の個展。

「憩い(エジプシャン)」他100号・50号クラスの作品13点を展示。

お知らせ

犬・猫の引き取り 11月・12月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

地域	日程	場所および時間
庄原地域	11月は第1～第4火曜日 11月6・13・20・27 12月は第1～第3火曜日 12月4・11・18日	東自治振興センター…11時～11時10分 仮庁舎…11時25分～11時35分 敷信自治振興センター…11時50分～12時
西城地域	毎月第1・第3木曜日 11月15日 12月6・20日	西城支所…9時～9時10分
東城地域	毎月第1・第3木曜日 11月15日 12月6・20日	小奴可研修センター…9時40分～9時50分 東城文化会館…10時20分～10時30分
口和地域	11月は第4木曜日 11月22日 12月は第3金曜日 12月21日	口和支所…11時40分～11時50分
高野地域	11月は第4木曜日 11月22日 12月は第3金曜日 12月21日	高野支所…13時20分～13時30分
比和地域	11月は第4木曜日 11月22日 12月は第3金曜日 12月21日	比和支所…13時50分～14時
総領地域	毎月第2水曜日 11月14日 12月12日	総領支所…9時40分～9時50分 (スクールバス駐車場)

庄原地域の12月25日は、定期収集がありません。口和・高野・比和地域については、12月27日が休止となりますので、12月21日に引き取りを行います。

献血のご案内 献血を次のとおり実施します。皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
11月13日(火)	J A庄原本所	10時～11時30分
11月13日(火)	備北地域事務所 庄原分庁舎	13時～15時
12月5日(水)	ジョイフル	11時30分～15時

■問い合わせ 保健医療課医療係 ☎0824-73-1155

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

12月の展示案内
しめ飾り・わら細工展
9日(日)～12日(水)
10時～17時 ※入場無料

●問い合わせ
庄原市文化協会事務局 電話0824-72-4347(白川)
生涯学習課社会教育係 電話0824-73-1188
商工観光課商工観光係 電話0824-73-1179
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。

休日診療のご案内

11月・12月の休日診療については、次のとおりです。

■庄原地域		
月日	診療所名	電話番号
11月11日(日)	林 医 院	0824-72-0121
18日(日)	戸 谷 医 院	0824-72-3131
23日(金)	牧 原 医 院	0824-72-0057
25日(日)	河 本 医 院	0824-75-0311
12月2日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111
9日(日)	笠 間 医 院	0824-72-0535

※庄原赤十字病院については、救急患者に限ります

■東城地域		
月日	診療所名	電話番号
11月11日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
18日(日)	細 川 医 院	08477-2-0054
23日(金)	東 城 病 院	08477-2-2150
25日(日)	瀬 尾 医 院	08477-2-0023
12月2日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
9日(日)	日 伝 医 院	08477-2-2180

毎月9日は くんちいち

しょうばら九日市

12月 ★今年最後のくんちいち日は日曜日！
ご家族揃って出かけ下さい。楽しいイベント目白押しですよ。
今年も一年ありがとうございました。

とき 12月9日(日)10時～14時
ところ 中本町商店街周辺(のまりが目印)

出展者募集中！ 詳しくは <http://kunchi-ichi.main.jp/>

市税 水道料金 下水道使用料

納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。

※残高確認も忘れないでください。

◎ 税務課収納係 ☎0824-73-1145
◎ 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
◎ 水道課業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

今月の特集で掲載した市政懇談会に、私は6会場へ行きまして、さまざまなお意見を聞きながら、広報が足りなかったと反省したり、中には「紙に掲載してないのに、報じられていない」と感じたりすることもありました。先日、元NHK記者の池上彰さんが新聞記者としての記事を読んでいるのを見て、読者のために、新聞を止めてしまおう、という意見が聞かれました。新聞の観点から、今月号の「くんちいち」を振り返りました。今月号の「くんちいち」を振り返りました。今月号の「くんちいち」を振り返りました。

人の動き (9月末日現在)

[住民基本台帳登録人口]

○人口 42,650人(前年比-646人)
男 20,222人(前年比-302人)
女 22,428人(前年比-344人)

○世帯数 16,214世帯(前年比-65世帯)

[外国人登録人口]

○人口 340人(前年比+19人)



私が選ぶ！ 庄原の宝

Treasure of Shobara



長妻家のりんごの樹

高野のりんご栽培は、大正12年、島根県の桜井氏が和南原地区の篠原山開拓にりんごを含む数種類の果樹を植栽したのが始まりだと伝えられています。

昭和10年、下門田只野原開墾地に庄原実業高校下高野山分農場が置かれ、果樹（りんご・桃・梨・栗）を植栽しました。その時のりんごがこの「長妻家のりんごの樹」です。現在の特産の「高野りんご」を築き上げた草分けの樹でもあり、大切に育てられ市の天然記念物に指定されています。品種は「つがる」と「むつ」で、72年経った現在でも老木にたわわに実をつけます。

豪雪や晩霜・台風の被害を受け、幾多の苦難の時代を経ながらも、栽培農家のたゆまぬ研究と努力により、現在のりんご産地が形成され、農家の直売所では多くの人で賑わいます。 落合祐一（高野町）



次世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、市民が庄原市全体の宝として選ばれたものを紹介するコーナーです。自然・歴史・文化・生活・産業など、各分野からご推薦ください。

応募方法

名前と住所をご記入のうえ、「ここが好き」「ここがすばらしい」「こんな保全活動をしている」など、「庄原の宝」への思い入れなどを200字程度にまとめ、写真1枚を添付して、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報推進課広報統計係
☎0824-73-1159
メール info-toukei@city.shobara.hiroshima.jp

広告

たび館ANAフェア2007

ANAマイレージ-ANA10-777 キャンペーン実施期間2007年12月末日まで

ANAマイレージ-ANA10-777
全島島民対象
10,000マイル
（20名様）

ANA10-777 ヨーロッパとハワイ
1万円を前泊キャンペーン
10,000円!!

（当キャンペーンは八丁堀店・三次店・庄原店の共同で実施しています）

海外旅行・国内旅行は **たび館** へ

庄原バスセンターとないの黄色のお店だよ



店内には「日帰り旅行」から「海外旅行」まで多種豊富にパンフレットを取り揃えてあります。お気軽にご来店くださいませ。

たび館 庄原

〒727-0011 庄原市東本町三丁目11番16号
営業時間(月~土) 9:00~18:00 ※日・祝はお休みです

広島県知事登録旅行業者代理業第70号
備北交通株式会社
TEL(0824)72-7440



たび館 目より情報

★たび館誕生1周年謝恩企画「北海道2日間」は好評受付中 (11/下旬~2/月上旬実施)

札幌コース 三大かに(毛がに・たらば・ズワイ) 食べ放題さらにジンギスカンも食べ放題

登別コース 北海道を代表する温泉でバイキング
庄原市内からの出発です。ご家族・グループでの忘年会・新年会等にご利用ください。詳しくはたび館へお問合わせ下さい
※11月よりクレジットカードによるお支払OK
※まごころツアー冬号は11月下旬に登場予定。
初詣、冬の味覚シリーズ等満載、お楽しみに!

12月1日(土) 出発のみ、夕食時飲み放題! プラス北海道ラーメンセットをプレゼント